MC362dn/MC562dn

ユーザーズマニュアル

困ったときにはと日々のメンテナンス編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

MC362dn
MC562dn

○このマニュアルには、製品を安全に使用していただくための注意事項が書かれています。
ご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みになり、正しく安全にご使用ください。
○本マニュアルは、いつでも見られるように大切にお手元に保管してください。

はじめに

本書について

1 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。

2 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

3 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。

4 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

商標について

OKI は沖電気工業株式会社の登録商標です。

Energy Star は米国環境保護庁の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Active Directory、Excel、Internet Explorer、および Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Apple、Mac、Macintosh、Mac OS、AppleTalk、Bonjour、ColorSync、EtherTalk、LaserWriter、Rosetta、Safari、および TrueType は、米国 Apple Inc., の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Photoshop、PostScript および Reader は、米国およびその他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。

SD メモリーカードは、SD Association の登録商標または商標です。SD ロゴは SD-3C、LLC の商標です。

RSA は RSA Security Inc. の登録商標です。BSAFE は、RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

PaperPort は、Nuance Communications, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他記載されている製品名またはブランド名は、各社の登録商標または商標です。

マニュアルの構成

本製品には以下のマニュアルが付属しています。

- セットアップと使い方編 （印刷マニュアル）
  本機の設置や初期セットアップの設定方法、および基本的な使用方法の簡単な説明などを記載しています。
- 困ったときにはと日々のメンテナンス編・・・本書 （印刷マニュアル）
  トラブルの対処方法やメンテナンスの手引などを記載しています。
- 活用編 （ソフトウェア DVD-ROM に格納）
  各機能の高度な操作、および便利な機能操作などについて記載しています。また、ユーティリティとネットワークの応用設定についても説明しています。

このマニュアルについて

本書のマーク

本書では、以下のマークを使用しています。

! 注

- 操作に関する重要な情報を示します。必ずお読みください。

メモ

- 操作に関する追加情報を示します。お読みになることをおすすめします。

参照

- 参照ページを示します。詳しい情報や関連する情報を知りたいときにお読みください。

⚠警告
- この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意
- この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

本書の記号

本書では、以下の記号を使用しています。

記号	説明
[　]	● 表示画面のメニュー名を示します。 ● コンピューターのメニュー、ウィンドウ、およびダイアログ名を示します。
「　」	● 表示画面のメッセージおよび入力テキストを示します。 ● コンピューター上でのファイル名を示します。 ● 参照先のタイトルを示します。
< >ボタンまたは < >キー	操作パネルのボタンまたはコンピューターのキーボードのキーを示します。
>	本機またはコンピューターのメニュー階層を示します。

本書の表記

本書では、以下の表記をしている場合があります。

- PostScript3 エミュレーション → PSE、POSTSCRIPT3 エミュレーション、POSTSCRIPT3 EMULATION
- Microsoft® Windows® 7 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows 7 (64bit 版)
- Microsoft® Windows Vista® 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Vista (64bit 版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2008 ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2008(64bit 版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → Windows XP (x64 版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003 (x64 版) ※
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版 → Windows 7 ※
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版 → Windows Vista ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版 → Windows Server 2008 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → Windows XP ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows XP、Windows Server 2003 の総称 → Windows

※ 特に記載がない場合は、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows XP、Windows Server 2003 には 64bit 版も含みます。(Windows Server 2008 には、64bit 版、および Windows Server 2008 R2 も含みます。)

本書では、特に記載のない限り、Windows の場合は Windows 7、Mac OS X の場合は Mac OS X 10.7、本機は MC562dn を例にしています。

お使いの OS やモデルによって、本書の記載と異なることがあります。

目次

セットアップと使い方編の紹介

セットアップと使い方編は「ソフトウェア DVD-ROM」にも格納されています。

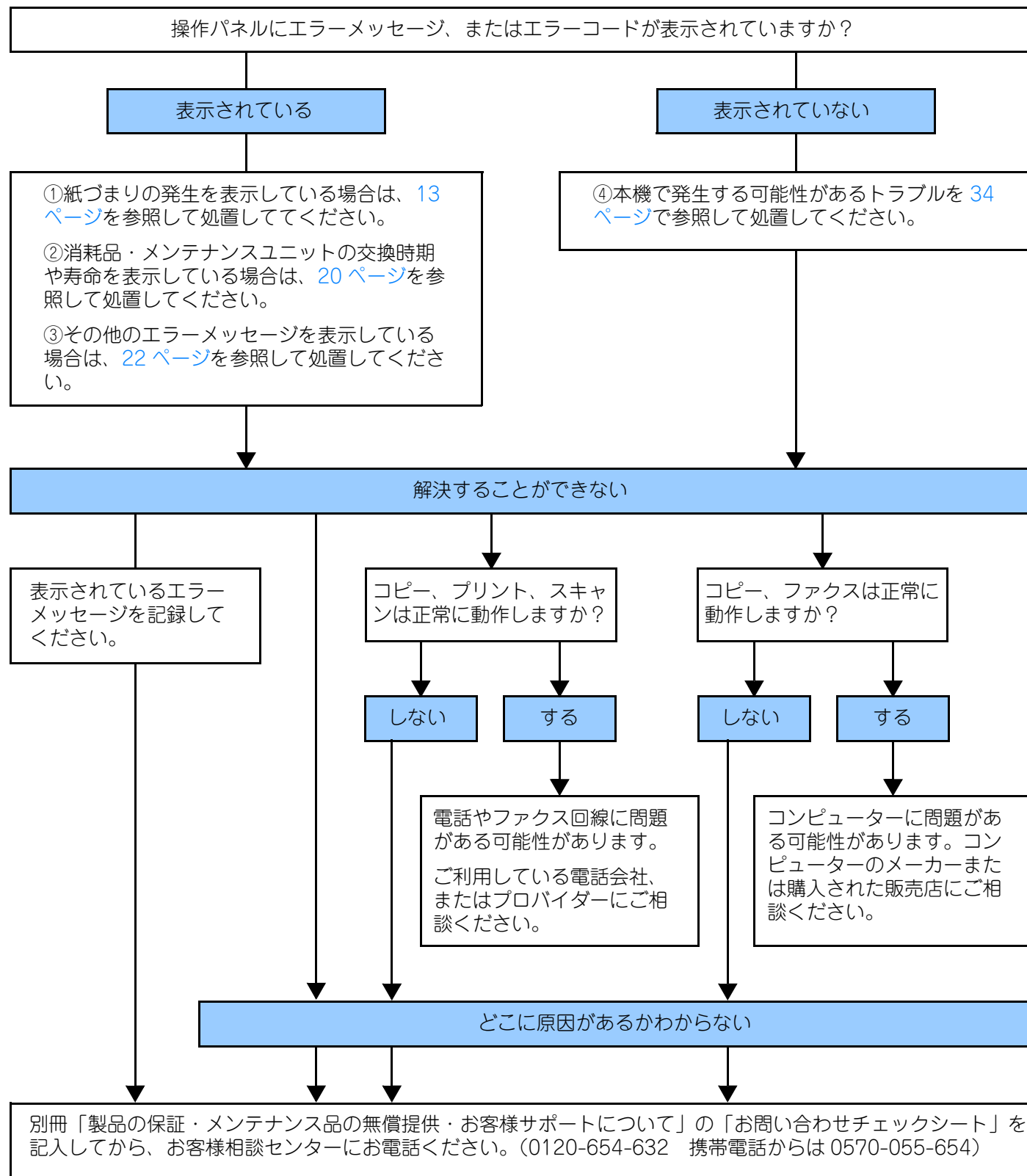
活用編の紹介

活用編は「ソフトウェア DVD-ROM」に格納されています。

1. 困ったときには

この章では、本機の操作中に発生する問題の解決方法について説明します。

困ったときの解決手順

ここでは、本機を使用中に発生した問題を解決するための手順を説明します。
この手順で解決できない場合は、お客球相談センターへご連絡ください。

操作パネルにエラーメッセージを表示しているとき

紙づまりになったとき

この節では、紙づまりが起こったときの対処方法について説明します。

なお、<ヘルプ>ボタンを押せば、操作パネルの表示画面でも処置方法を確認することができます。

参照

- 紙づまりが頻繁に起こる場合は、給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、「本機のお手入れ」（P. 70）を参照してください。
- 本機の各部の位置については、「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。

エラーメッセージを確認する

紙づまりが起こったら、操作パネルの表示画面（1）に［**紙づまりが発生しました。**］または［**原稿づまりが発生しました。**］が表示され、＜**ステータス**＞ボタン（2）が点滅します。エラーコードとメッセージの内容は、紙づまりが起こった箇所により異なります。

次のリストで、表示されたエラーコードを確認し、各参照先の手順に従って紙づまりを処理してください。

エラーコード	メッセージ	参照ページ
370	紙づまりが発生しました。: 3## スキャナユニットとトップカバーを開けて確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。	13 ページ
371		13 ページ
372		13 ページ
380		16 ページ
381		16 ページ
382		16 ページ
385		16 ページ
389		16 ページ
390		17 ページ
391	紙づまりが発生しました。: 3## トレイのカセットを 引き出して確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。	18 ページ
392		18 ページ
	原稿づまりが発生しました。 スキャナの自動原稿送り装置（ADF）カバーを開けて確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。	18 ページ

つまっている用紙を取り除く

注意　やけどのおそれがあります。

- 定着器ユニットは高温になっていますので、作業は慎重に行い、持ち上げるときは必ずハンドルを持ってください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

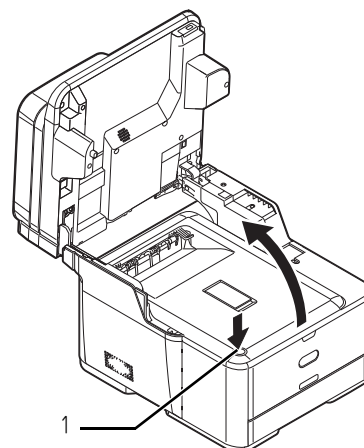
注

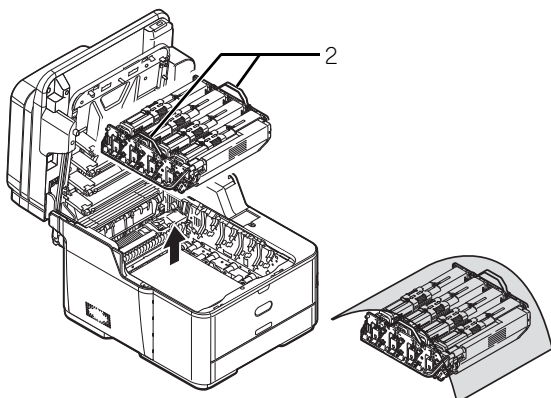
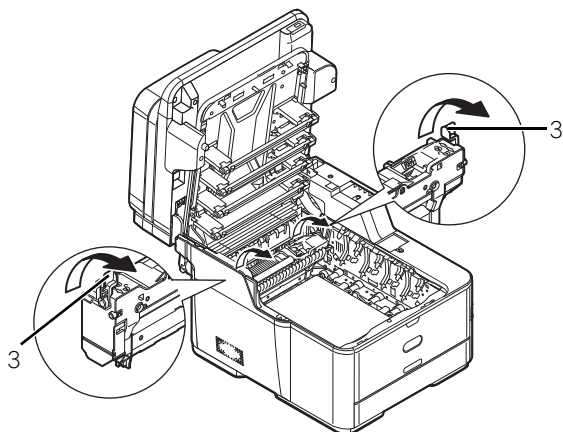
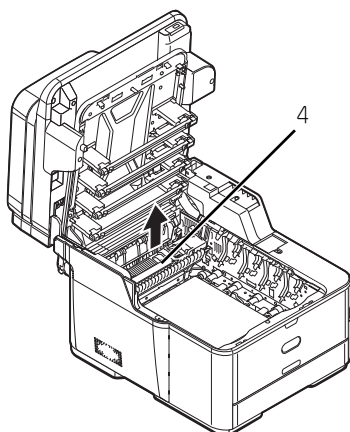
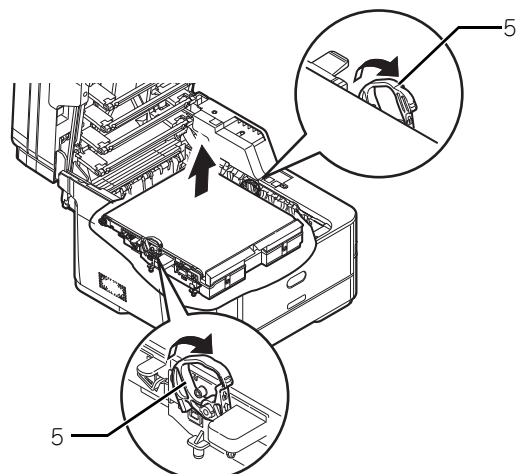
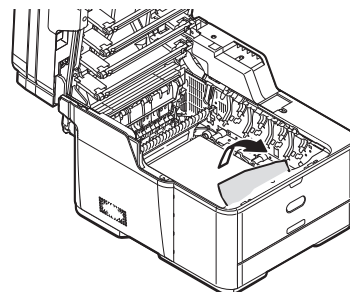
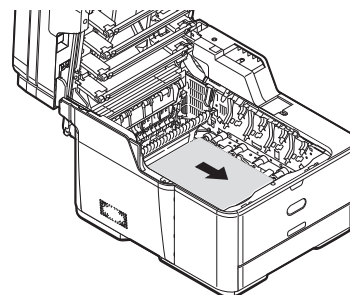
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムユニットは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。

エラーコード 370、371、372

1. 原稿トレイに原稿がある場合は取り除きます。
2. スキャナー部を開きます。
3. トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

注

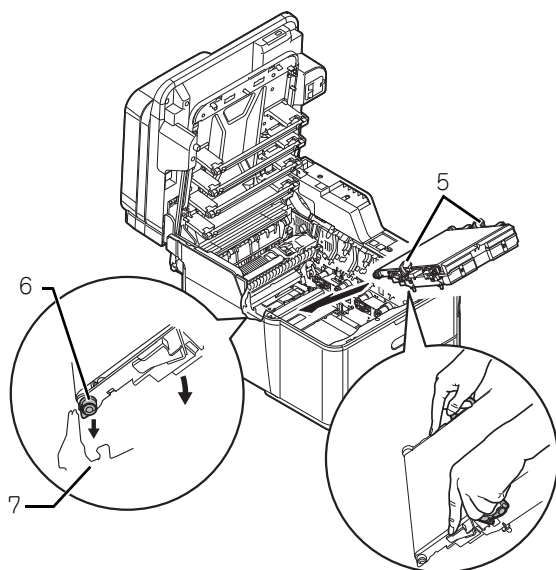
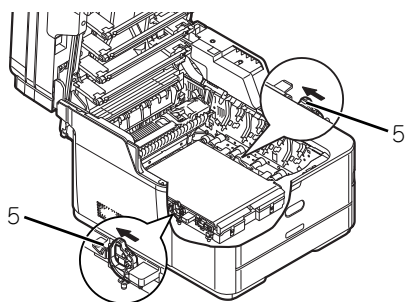
- 消耗品を取り外す際は、LED ヘッドに当たらないように、トップカバーを完全に開いてください。

4 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、本機から取り出し、平らな場所に置きます。

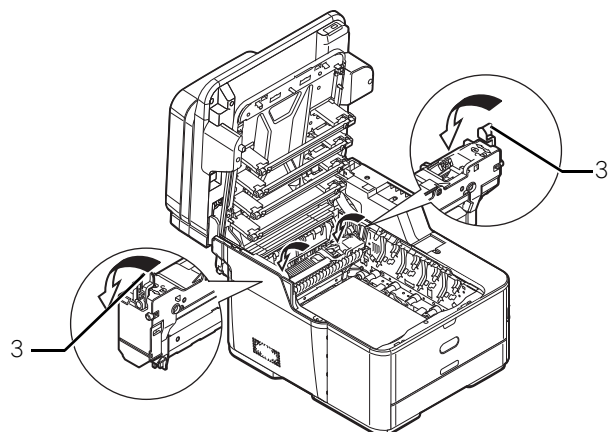
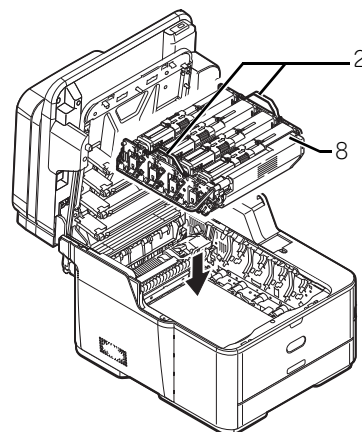
イメージドラムユニットを黒い紙または黒い袋で覆います。

5 定着器ユニットの両側の固定レバー（3）を手前に倒し、ロックを解除します。

6 定着器ユニットのハンドル（4）を持ち、本機から定着器ユニットを取り出します。

7 ベルトユニットの両側の青いロックレバー（5）に指を入れ、ロックレバーを手前に起こし、ベルトユニットを取り出します。

8 つまった用紙を矢印の方向に取り出します。

9 本機の内部に用紙が残っていないことを確認します。

注

- ちぎれた用紙などが取り出せない場合は、お客様相談センターへ連絡してください。

10 ベルトユニットの両側の青いロックレバー（5）を両手で持ち、本機に戻します。

ベルトユニットの左右先端にあるローラー（6）を本機内部の溝（7）に引っかけてから、ベルトユニットの後部をおろします。

11 ベルトユニットのロックレバー（5）を奥側に倒し、ロックします。

12 定着器ユニットのハンドルを持ち、定着器ユニットを本機に戻します。

13 定着器ユニットの両側の固定レバー（3）を奥側に倒し、ロックします。

14 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、Kトナーカートリッジ（8）の位置が手前になるように本機に戻します。

15 トップカバーを閉じます。

16 スキャナー部を閉じます。

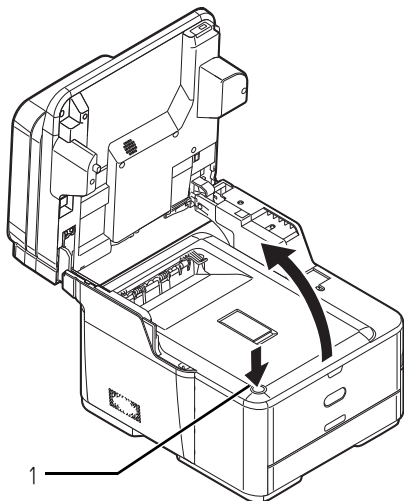
エラーコード 380、381、382、385、389

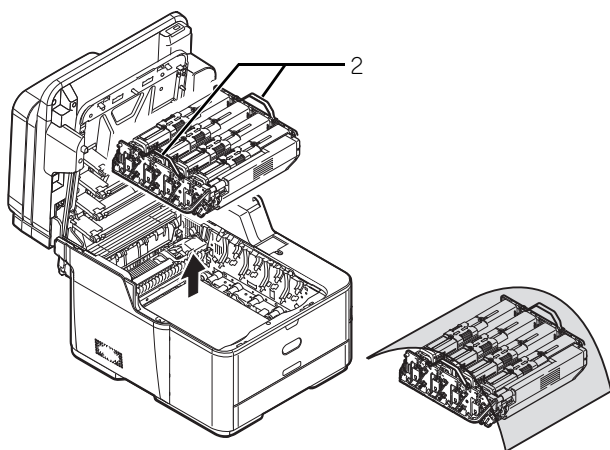
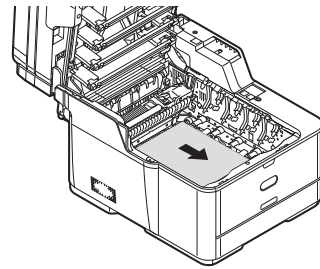
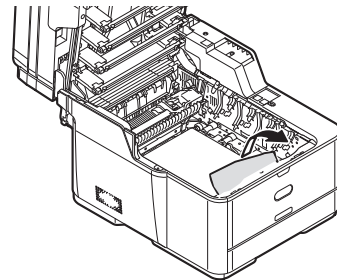
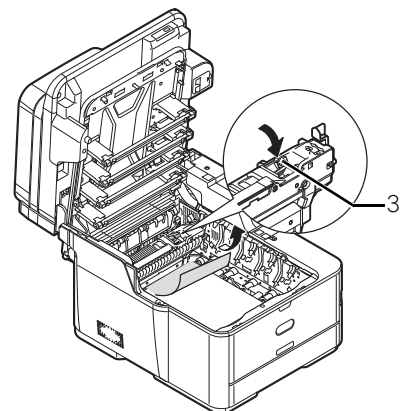
1 原稿トレイに原稿がある場合は取り除きます。

2 スキャナー部を開きます。

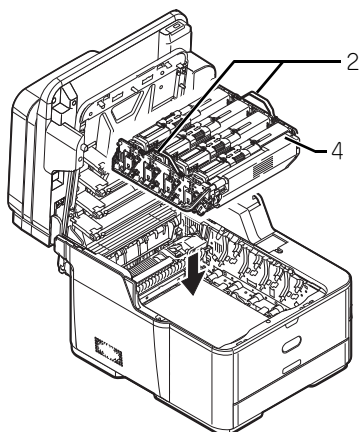
3 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

注

- 消耗品を取り外す際は、LED ヘッドに当たらないように、トップカバーを完全に開いてください。

4 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、本機から取り出し、平らな場所に置きます。

イメージドラムユニットを黒い紙または黒い袋で覆います。

5 つまった用紙が見えたら、矢印の方向へ引き抜きます。

つまった用紙が本機内部の手前側にあるときは、矢印の方向へ引き抜きます。

用紙が定着器ユニットにはさまっているときは、定着器ユニットの青いレバー（3）を矢印の方向に押しながら、用紙を手前に引き抜きます。

6 本機の内部に用紙が残っていないことを確認します。

- ちぎれた用紙などが取り出せない場合は、お客様相談センターへ連絡してください。

7 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、K トナーカートリッジ（4）の位置が手前になるように本機に戻します。

8 トップカバーを閉じます。

9 スキャナー部を閉じます。

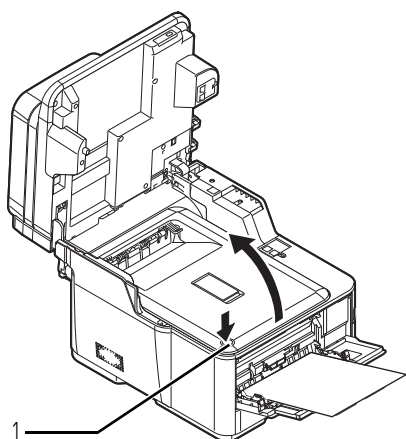
エラーコード 390

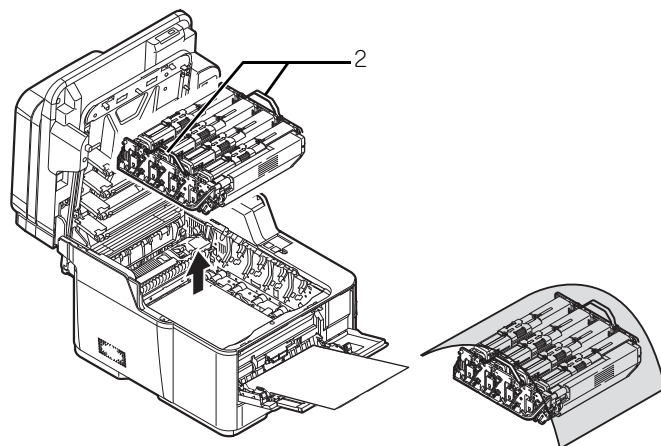
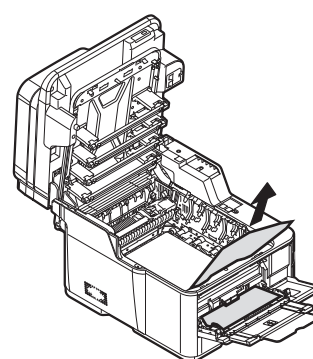
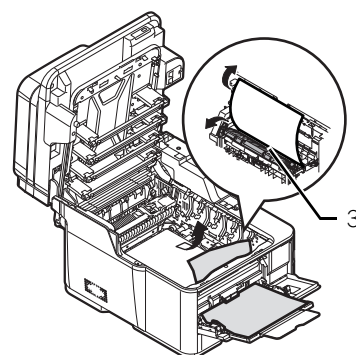
1 原稿トレイに原稿がある場合は取り除きます。

2 スキャナー部を開きます。

3 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

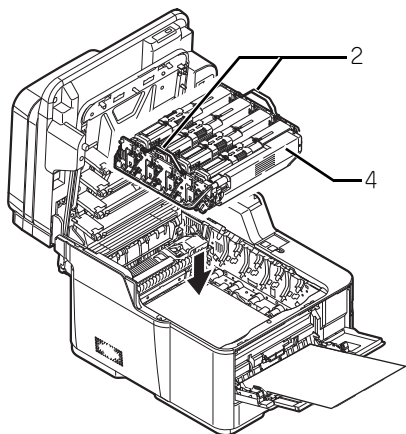
注

- 消耗品を取り外す際は、LED ヘッドに当たらないように、トップカバーを完全に開いてください。

4 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、本機から取り出し、平らな場所に置きます。

イメージドラムユニットを黒い紙または黒い袋で覆います。

5 本機内部の透明のカバー（3）を開け、つまった用紙を取り除きます。

6 本機の内部に用紙が残っていないことを確認します。

注

- ちぎれた用紙などが取り出せない場合は、お客様相談センターへ連絡してください。

7 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、K トナーカートリッジ（4）の位置が手前になるように本機に戻します。

8 トップカバーを閉じます。

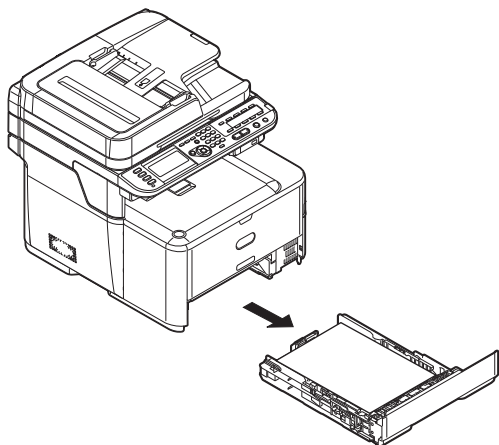
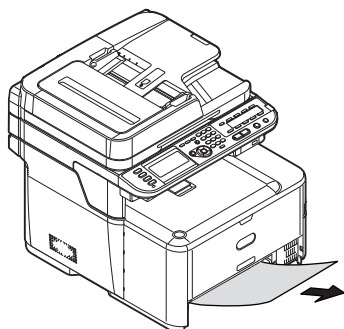
9 スキャナー部を閉じます。

エラーコード 391、392

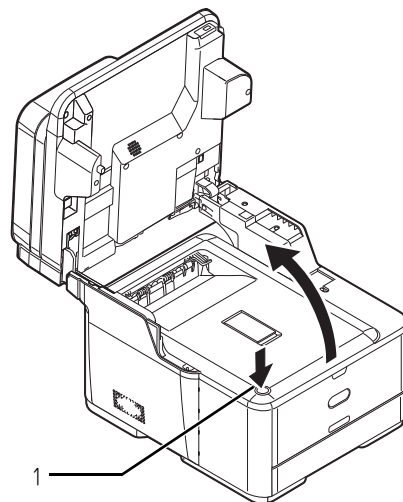
エラーコード 391 はトレイ 1 で、エラーコード 392 はトレイ 2 で紙づまりが起こったことを示します。

メモ

- ここではトレイ 1 を例にしています。

1 トレイを引き出します。

2 つまっている用紙を取り除きます。

3 トレイを本機に戻します。

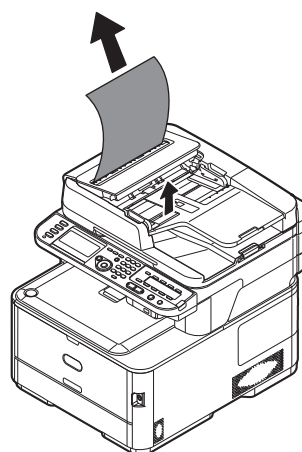
4 スキャナー部を開きます。

5 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開けます。

6 トップカバーを閉じます。

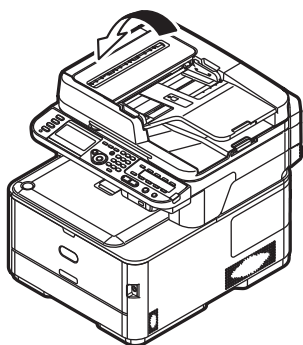
7 スキャナー部を閉じます。

原稿づまりが発生しました。

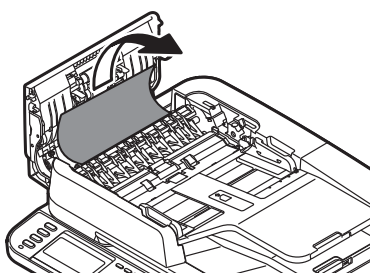
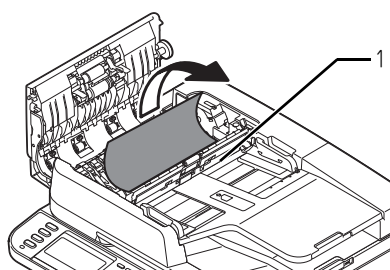
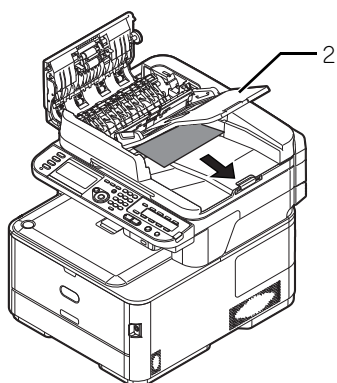
■ 両面搬送路から原稿が見える場合

1 自動原稿送り装置（ADF）カバーを開き、原稿を上方向に引き抜きます。

■ 自動原稿送り装置（ADF）内部で原稿づまりが起きた場合

1 原稿トレイに原稿がある場合は取り除きます。

2 自動原稿送り装置（ADF）カバーを開きます。

注

- 自動原稿送り装置（ADF）からの原稿の給紙ミスが多発する場合は、セットする原稿の枚数を減らしてください。

3 つまった原稿の先端を持って、ゆっくり引き抜きます。

用紙ガイド（1）の下に原稿の先端が見える場合は、用紙ガイドを持ち上げて原稿を引き抜きます。

原稿トレイ（2）の下に原稿の先端が見える場合は、原稿トレイを持ち上げて原稿を引き抜きます。

原稿トレイをおろします。

4 自動原稿送り装置（ADF）カバーを閉じます。

消耗品・メンテナンスユニットの交換時期や寿命を表示しているとき

この節では、消耗品やメンテナンスユニットの交換時期が近づいてきた場合、または交換が必要な場合に、操作パネルに表示されるメッセージの対処方法を説明します。消耗品・メンテナンスユニットを交換する方法については、記載されている参照ページをご覧ください。

なお、<**ヘルプ**>ボタンを押すと、操作パネルの表示画面でも処置方法を確認することができます。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
数字 / アルファベット	%COLOR% トナーが少なくなっています。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯 *	表示している色のトナーが少なくなっています。 新しいトナーカートリッジを準備し、「・・・がなくなりました」というメッセージが表示されたら交換してください。 * <**設定**>ボタン >［**管理者設定**］>［**機器管理**］>［**システム設定**］>［**ニアライフ時の LED**］が、［**無効**］に設定されている場合、<**ステータス**>ボタンが点灯しません。
	%COLOR% トナーがなくなりました。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	表示している色のトナーが無くなりました。 新しいトナーカートリッジと交換してください。 交換方法は 56 ページを参照してください。
	%COLOR% トナーがなくなりました。: %ERRCODE% 詳しくはヘルプをご覧ください。	410 411 412 413	点滅	表示している色のトナーが無くなりました。 新しいトナーカートリッジと交換してください。 交換方法は 56 ページを参照してください。 410 : Y 411 : M 412 : C 413 : K
	K トナーカートリッジを交換してください。: 417 詳しくはヘルプをご覧ください。	417	点滅	廃棄トナーボックスが、廃トナーで一杯です。 K トナーカートリッジを交換してください。 交換方法は 56 ページを参照してください。
ア行	イメージドラムユニットの交換時期です。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯 *	イメージドラムユニットの寿命が近づいています。 新しいイメージドラムユニットを準備し、「・・・を交換してください」というメッセージが表示されてから交換してください。 * <**設定**>ボタン >［**管理者設定**］>［**機器管理**］>［**システム設定**］>［**ニアライフ時のステータス**］が［**有効**］に設定され、［**ニアライフ時の LED**］が［**無効**］に設定されている場合は、<**ステータス**>ボタンは点灯しません。 ［**ニアライフ時のステータス**］が［**無効**］に設定されている場合は、このメッセージは表示されず、<**ステータス**>ボタンも点灯しません。
	イメージドラムユニットを交換してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	イメージドラムユニットが寿命になりました。 新しいイメージドラムユニットと交換してください。 交換方法は 58 ページを参照してください。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
タ行	定着器の交換時期です。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯 *	定着器ユニットの寿命が近づいています。 新しい定着器ユニットを準備し、「・・・を交換してください」というメッセージが表示されてから交換してください。 * <**設定**>ボタン>［**管理者設定**］>［**機器管理**］>［**システム設定**］>［**ニアライフ時のステータス**］が［**有効**］に設定され、［**ニアライフ時の LED**］が［**無効**］に設定されている場合は、<**ステータス**>ボタンは点灯しません。 ［**ニアライフ時のステータス**］が［**無効**］に設定されている場合は、このメッセージは表示されず、<**ステータス**>ボタンも点灯しません。
	定着器を交換してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	定着器ユニットが寿命になりました。 新しい定着器ユニットと交換してください。 交換方法は63 ページを参照してください。
	定着器を交換してください。: 354 詳しくはヘルプをご覧ください。	354	点滅	定着器ユニットが寿命になりました。カウンタにより寿命に達したことを示すエラーであり、現在のジョブを停止します。 新しい定着器ユニットと交換してください。 交換方法は63 ページを参照してください。
ハ行	ベルトユニットの交換時期です。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯 *	ベルトユニットの寿命が近づいています。 新しいベルトユニットを準備し、「・・・を交換してください」というメッセージが表示されてから交換してください。 * <**設定**>ボタン>［**管理者設定**］>［**機器管理**］>［**システム設定**］>［**ニアライフ時のステータス**］が［**有効**］に設定され、［**ニアライフ時の LED**］が［**無効**］に設定されている場合は、<**ステータス**>ボタンは点灯しません。 ［**ニアライフ時のステータス**］が［**無効**］に設定されている場合は、このメッセージは表示されず、<**ステータス**>ボタンも点灯しません。
	ベルトユニットを交換してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	ベルトユニットが寿命になりました。 新しいベルトユニットと交換してください。 交換方法は61 ページを参照してください。
	ベルトユニットを交換してください。: 355 詳しくはヘルプをご覧ください。	355	点滅	ベルトユニットが寿命になりました。カウンタにより寿命に達したことを示すエラーであり、現在のジョブを停止します。 新しいベルトユニットと交換してください。 交換方法は61 ページを参照してください。
	ベルトユニットを交換してください。: 356 詳しくはヘルプをご覧ください。	356	点滅	ベルトユニットが寿命になりました。 新しいベルトユニットと交換してください。 交換方法は61 ページを参照してください。

その他のエラーメッセージ

この節では、操作パネルの表示画面に表示されるエラーメッセージの原因と処置のしかた、および < **ステータス** > ボタンの機能について説明します。

表示画面に表示されるエラーメッセージ

メモ

- エラーメッセージ中の記号の意味は以下のとおりです。
  - 「%COLOR%」: C（シアン）、M（マゼンタ）、Y（イエロー）、K（ブラック）のいずれか
  - 「%TRAY%」: トレイ 1、トレイ 2、マルチパーパストレイのいずれか
  - 「%ERRCODE%」: エラーコード番号
  - 「%FS_ERR%」、「%CODE%」、「%FATALSTRING1%」: エラーの詳細情報
  - 「%MEDIA_SIZE%」: 用紙サイズ
  - 「%MEDIA_TYPE%」: 用紙種類
- 表示されるメッセージに、「詳しくはヘルプをご覧ください。」が含まれている場合、操作パネルの <**? ヘルプ**> ボタンを押すと、エラーの対応・処理の方法を確認できます。
- 表示されるメッセージに「(OK) 閉じる」が含まれている場合、操作パネルの(OK)を押すと、エラーを解除できます。

参照

- < **ステータス** > ボタンの詳細は、「< ステータス > ボタンで本機の状態を確認する」（P. 33）を参照してください。

全機能共通のエラーメッセージ

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
数字 / アルファベット	%COLOR% トナーカートリッジが正しくありません。: %ERRCODE% 詳しくはヘルプをご覧ください。	550 551 552 553	点滅	トナーカートリッジが、沖データ純正のトナーカートリッジではないため、本機を傷める可能性があります。 表示している色の沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。 550 : Y 551 : M 552 : C 553 : K
	%COLOR% トナーカートリッジが正しくありません。: %ERRCODE% 詳しくはヘルプをご覧ください。	554 555 556 557	点滅	トナーカートリッジが間違っています。 この製品用のトナーカートリッジをセットしてください。 554 : Y 555 : M 556 : C 557 : K
	%COLOR% トナーカートリッジが正しくありません。: %ERRCODE% 詳しくはヘルプをご覧ください。	614 615 616 617	点滅	トナーカートリッジが、沖データ純正のトナーカートリッジではないため、本機を傷める可能性があります。 表示している色の沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。 614 : Y 615 : M 616 : C 617 : K

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
数字 / アルファベット	%COLOR% トナーカートリッジが正しくありません。: %ERRCODE% 詳しくはヘルプをご覧ください。	620 621 622 623	点滅	トナーカートリッジが、沖データ純正のトナーカートリッジではないため、本機を傷める可能性があります。 表示している色の沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。 620 : Y 621 : M 622 : C 623 : K
	%COLOR% トナーカートリッジを確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	印刷中に、表示している色のトナーセンサーに異常が発生しました。 表示している色のトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
	%COLOR% トナーカートリッジを確認してください。: %ERRCODE% 詳しくはヘルプをご覧ください。	540 541 542 543	点滅	表示している色のトナーセンサーに異常が発生しました。 表示している色のトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 540 : Y 541 : M 542 : C 543 : K
	%COLOR% トナーカートリッジを確認してください。: %ERRCODE% 詳しくはヘルプをご覧ください。	544 545 546 547	点滅	表示している色のトナーカートリッジが、正しくロックされていません。 ロックが正しく左にスライドされているか確認してください。 544 : Y 545 : M 546 : C 547 : K
	%COLOR% トナーカートリッジを正しくセットしてください。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	表示している色のトナーカートリッジが、正しくセットされていません。 正しくセットしてください。
	%COLOR% トナーカートリッジを正しくセットしてください。: %ERRCODE% 詳しくはヘルプをご覧ください。	610 611 612 613	点滅	表示している色のトナーカートリッジが、正しくセットされていません。 正しくセットしてください。 610 : Y 611 : M 612 : C 613 : K
	%COLOR% トナーカートリッジを認識できません。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	トナーカートリッジが、沖データ純正のトナーカートリッジではないため、本機を傷める可能性があります。 表示している色の沖データ純正のトナーカートリッジを使用してください。
	%TRAY% にカセットが入っていません。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	表示しているトレイに、用紙カセットがありません。 表示しているトレイに、用紙カセットをセットしてください。 本機にカセットが入っている場合は、いったんカセットを引き出してから正しくセットしてください。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
数字 / アルファベット	%TRAY% にカセットをセットしてください。: %ERRCODE% 取消す場合は「印刷中止」を選択してください。	430 440	点滅	表示しているトレイに、用紙カセットがありません。 表示しているトレイに、用紙カセットをセットしてください。 本機にカセットが入っている場合は、いったんカセットを引き出してから正しくセットしてください。
	%TRAY% に用紙を補給してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	表示しているトレイの用紙がなくなりました。 トレイに用紙を入れてください。
	ADF カバーを確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点滅	自動原稿送り装置（ADF）カバーが開いています。 自動原稿送り装置（ADF）カバーを閉じてください。
	Inspection is required. PU Flash Error		点滅	ファームウェアのエラーが発生しました。 お客様相談センターへご連絡ください。
	Please call service. Scanner unit failed to detect printer unit.		点滅	スキャナーとプリンター間でエラーが発生しました。 電源を切り、再度電源を入れてください。 エラーが直らない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
	SIP Firmware Missing		点滅	ボードの故障が検出されました。 電源を切り、再度電源を入れてください。 エラーが直らない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
ア行	アクセス制限エラー 許可されていないユーザのデータを削除しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点灯	許可のないユーザーのジョブが削除されました。
カ行	課金ログ書き込みエラー 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点灯	課金書き込み中にエラーが発生しました。
	課金ログバッファフル（古いログを削除）		点灯	課金ログバッファフルのため、過去の古い課金ログが削除されます。

ｲﾝﾃﾞｯｸｽ	メッセージ	エラーコード	＜ｽﾃｰﾀｽ＞ボタン	原因 / 対処方法
サ行	しばらくお待ちください。 ネットワーク設定を保存中です。		点灯	変更されたネットワーク設定を保存しています。
	装置を再起動してください。 209: ダウンロードエラー	209	点滅	エラーが発生しました。 電源を切り、再度電源を入れてください。 エラーが直らない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
	装置を再起動してください。 %ERRCODE%: エラー		点滅	装置にエラーが発生しました。 電源を切り、再度電源を入れてください。 エラーが直らない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
	装置を再起動してください。 %ERRCODE%: エラー %FATALSTRING1%		点滅	装置にエラーが発生しました。 電源を切り、再度電源を入れてください。 同じエラーが発生する場合は、もう一度電源を切り、再度電源を入れてください。エラーが直らない場合、または同じエラーが発生する場合、お客様相談センターへご連絡ください。
	装置を再起動してください。キャリッジエラー〈02〉		点滅	スキャナー使用時に原稿をガラスに対して強く押し付けています。原稿を強く押し付けないようにしてください。
タ行	ディスクオペレーションエラー %FS_ERR% 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	ディスクオペレーションエラーが発生しました。
	定着器をセットし直してください。: 320 詳しくはヘルプをご覧ください。	320	点滅	定着器ユニットが正しくセットされていません。 正しくセットしてください。
	定着器をセットし直してください。: 348 詳しくはヘルプをご覧ください。	348	点滅	定着器ユニットが正しくセットされていません。 正しくセットしてください。
	点検をお受けください。 %ERRCODE%: SIP エラー		点滅	スキャン画像の処理に失敗しました。 電源を切り、再度電源を入れてください。 エラーが直らない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
	点検をお受けください。 %ERRCODE%: エラー		点滅	装置にエラーが発生しました。 お客様相談センターへご連絡ください。
	点検をお受けください。 PU 通信エラー		点滅	ファームウェアのエラーが発生しました。 お客様相談センターへご連絡ください。
	電源を切り、しばらくお待ちください。: 321	321	点滅	モータードライバー IC の過熱が検出されました。 電源を切って、しばらくお待ちください。
	トップカバーを確認してください。: 310 トップカバーを閉じてください。 詳しくはヘルプをご覧ください。	310	点滅	トップカバーが開いています。 トップカバーを閉じてください。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
ハ行	ファイルシステムがいっぱいです。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	ファイルシステムの空き容量がなくなりました。
	ファイルシステムへの書込みは禁止されています。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	書き込みが禁止されているファイルシステムに書き込もうとしました。
	ベルトユニットをセットし直してください。: 330 詳しくはヘルプをご覧ください。	330	点滅	ベルトユニットが正しくセットされていません。 正しくセットしてください。
マ行	まもなく課金ログバッファが一杯になります。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	課金ログバッファの残りが少なくなってきました。
	メッセージデータを確認してください。 メッセージデータ書き込み失敗 : %CODE%		点灯	アップロードするメッセージデータの書き込みに失敗しました。 お客様相談センターへご連絡ください。
	メモリオーバーしました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点灯	メモリー不足が発生しました。 同時に別の作業を実行している場合、終了してから再度印刷してください。解決しない場合は、印刷の解像度を下げてください。
	メモリオーバーしました。: 420 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる	420	点滅	メモリー不足が発生しました。 印刷解像度を下げてください。解決しない場合は、 印刷データのサイズを減らしてください。
ラ行	ランプを確認してください 。<%CODE%> 詳しくはヘルプをご覧ください。		点滅	スキャナーのランプが寿命になりました。または光学系の汚れなどにより、原稿を正常に読み取れません。 お客様相談センターへご連絡ください。

コピーのエラーメッセージ

以下のメッセージは、コピー機能の使用時に操作パネルの表示画面に表示されます。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
ア行	オフライン中です。		点灯	オフライン状態のため、コピーを開始することができません。 操作パネルの<**プリント**>ボタンを押し、[**オンライン / オフライン切替**] > [**オンライン**] を選択してください。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
ヤ行	読み取りを再開しますか？		点灯	エラーが発生したため、一時的にコピージョブの動作が停止しましたが、エラーが解除されました。 残りの原稿の読み取りを再開する場合は、自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットしてから、［**はい**］を選択してください。

ファクスのエラーメッセージ

以下のメッセージは、ファクス機能の使用時に操作パネルの表示画面に表示されます。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
ア行	オフライン中です。		点灯	オフライン状態のため、受信したファクスデータを印刷できません。 操作パネルの<**プリント**>ボタンを押し、［**オンライン / オフライン切替**］>［**オンライン**］を選択してください。
サ行	受信でメモリオーバーしました。 OK 閉じる		点滅	受信中にメモリー不足になりました。 下記のいずれかの操作により、メモリー容量を確保してください。 ● ファクスの時刻指定送信を設定している場合は、キャンセルしてください。 ● F コードボックスに保存された原稿を削除してください。 または、本機にエラーが発生している場合にこのメッセージが表示される場合もあります。エラーを解除してください。
タ行	通信エラー OK 閉じる		点滅	ファクスの送受信がエラー終了しました。
	電話 詳しくはヘルプをご覧ください。		点灯	電話機が使用中です。 電話機の使用が終了するのをお待ちください。
マ行	無効なデータを受信しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	不正な PC ファクスデータを受信しました。 本機が PC ファクスデータを受信中、コンピューターとの接続が不安定だった可能性があります。 本機とコンピューターの接続を確認してください。
	メモリオーバーしました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	PC ファクスの受信中にメモリー不足になりました。 下記のいずれかの操作により、メモリー容量を確保してください。 ● ファクスの時刻指定送信を設定している場合は、キャンセルしてください。 ● F コードボックスに保存された原稿を削除してください。 または、本機にエラーが発生している場合にこのメッセージが表示される場合もあります。エラーを解除してください。 それでもエラーが直らない場合は、PC ファクス送信するデータを小さくしてください。

スキャン機能のエラーメッセージ

以下のメッセージは、スキャン機能の使用時に操作パネルの表示画面に表示されます。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
数字 / アルファベット	DNS 設定を確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	DNS サーバへの接続中にエラーが発生したか、IP アドレスの取得に失敗しました。 ● ネットワーク設定、ケーブルの接続と状態、サーバステータスを確認してください。 ● DNS 設定を確認してください。 ● プロファイルの［**対象 URL**］を確認し、コンピューター名が正しく設定されていることを確認してください。 ● ネットワーク上にDNSサーバがない場合は、プロファイルの［**対象 URL**］で、コンピューター名ではなく IP アドレスを指定してください。 ● ユーザー名がドメインで管理されている場合は、プロファイルの［**ユーザ名**］の設定で、「ユーザ名 @ ドメイン名」と入力するか、本機に Web でアクセスし、［**管理者設定**］＞［**ネットワーク管理**］＞［**NBT/NetBEUI**］の［**ワークグループ名**］に NetBIOS ドメイン名を設定してください。
	IP アドレスの取得に失敗しました。 DHCP 設定を確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点滅	DHCP サーバから IP アドレスを取得できませんでした。 ネットワーク設定、ケーブルの接続と状態、サーバステータスを確認してください。
	PC との接続に失敗しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	本機が PC との接続に失敗しました。 本機が PC に正しく接続されているか確認してください。
	POP3 サーバーにログインできませんでした。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	POP3 サーバへのログインに失敗しました。 サーバのログイン名とパスワードを確認してください。
	POP3 設定を確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	POP3 サーバへの接続中にエラーが発生しました。 ● ネットワーク設定、ケーブルの接続と状態、サーバステータスを確認してください。 ● POP3 設定を確認してください。
	SMTP サーバが認証に対応していません。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	SMTP サーバが認証に対応していません。
	SMTP サーバーにログインできませんでした。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	SMTP サーバへのログインに失敗しました。 サーバのログイン名とパスワードを確認してください。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
数字 / アルファベット	SMTP 設定を確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	SMTP サーバへの接続中にエラーが発生しました。 ● ネットワーク設定、ケーブルの接続と状態、サーバステータスを確認してください。 ● SMTP 設定を確認してください。
	USB Hub をはずしてください。 USB Hub が接続されています。		点滅	USB ハブが接続されました。この装置では USB ハブは使用できません。 USB ハブを取り外してください。
	USB メモリが一杯のため保存できませんでした。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	USB メモリーが一杯になり、データを保存できません。 USB メモリーから不要なファイルを削除するか、十分に空き容量のある USB メモリーを使用してください。
	USB メモリが未接続のため保存できませんでした。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	USB メモリーが本機に接続されていないため、データを保存できません。 USB メモリーが本機に正しく接続されているか確認してください。
カ行	書き込みに失敗しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	USB メモリーへの書き込みに失敗しました。 UBS メモリーの書き込み禁止を解除してください。
	キャンセル中です。		点灯	スキャンジョブをキャンセルしています。
	共有名を確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	ネットワーク共有フォルダの名前が無効です。接続の確立に失敗しました。 ● 共有フォルダの名前を変更してください。 ● 共有フォルダの名前と、プロファイルの［**対象 URL**］に設定したフォルダ名が一致しているか確認してください。
サ行	サーバ設定を確認してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	ファイルサーバへの接続中にエラーが発生しました。 ● ネットワーク設定、ケーブルの接続と状態、サーバステータスを確認してください。 ● サーバ設定を確認してください。 ● ユーザー名がドメインで管理されている場合は、プロファイルの［**ユーザ名**］の設定で、「ユーザ名 @ ドメイン名」と入力するか、本機に Web でアクセスし、［**管理者設定**］＞［**ネットワーク管理**］＞［**NBT/NetBEUI**］の［**ワークグループ名**］に NetBIOS ドメイン名を設定してください。
	接続した USB 機器をはずしてください。 対応していない USB 機器が 接続されました。		点滅	対応していない USB 機器が接続されました。 USB 機器を本機から外してください。
	送信キャンセル中です。		点灯	メール通信またはファイル送信をキャンセルしています。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
タ行	ディレクトリに入れません。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	サーバディレクトリへのアクセスに失敗しました。 共有フォルダへのディレクトリが、プロファイルの［**対象 URL**］に設定したディレクトリと一致しているか確認してください。
	転送タイプを変更してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	サーバへのファイル送信に失敗しました。 ファイルのデータ転送タイプを変更してください。
ハ行	ファイルサーバにログインできませんでした。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	ファイルサーバへのログインに失敗しました。 コンピューターに設定したパスワードと、プロファイルの［**パスワード**］の設定が一致しているか確認してください。
	ファイル送信エラー 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	ファイル送信エラーが発生しました。 ネットワーク設定、ケーブルの接続と状態、サーバステータスを確認してください。
	ファイルに書き込みできませんでした。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	ファイルの書き込みに失敗しました。 ● コンピューターに設定したユーザー名と、プロファイルの［**ユーザ名**］の設定が一致しているか確認してください。 ● 共有フォルダに書き込み許可が設定されていない可能性があります。フォルダの共有設定を確認してください。
	ファイル名を変更してください。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	サーバで許可されていないファイル名を使用しました。 ● ファイル名を変更してください。 ● スキャンToネットワークPCでデータの保存先として FTP サーバを利用している場合、使用する文字コードの不一致のために正常に接続できない機器があります。［**ホスト側漢字コード**］を変更してください。 FTP サーバとして Mac を使用している場合、［**ホスト側漢字コード**］を［**UTF-8**］に変更してください。
	保存領域が一杯です。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	サーバの保存領域が一杯です。ファイルの書き込みに失敗しました。
マ行	メール送信エラー 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	メール送信エラーが発生しました。 ネットワーク設定、ケーブルの接続と状態、サーバステータスを確認してください。
	メモリオーバーしました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	原稿読み取り中に、メモリー不足が発生しました。

ｲﾝﾃﾞｯｸｽ	メッセージ	エラーコード	＜ステータス＞ボタン	原因 / 対処方法
ラ行	利用不可能なサーバです。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	指定されたサーバがサポートされていません。スキャン To ネットワーク PC でデータの保存先として NAS を利用している場合、まれに CIFS で正常に接続できない機器があります。プロファイルの［**CIFS 文字セット**］を［**UTF-16**］から［**Shift-JIS**］に変更してください。

プリントのエラーメッセージ

ｲﾝﾃﾞｯｸｽ	メッセージ	エラーコード	＜ステータス＞ボタン	原因 / 対処方法
数字 / アルファベット	%TRAY% に (%MEDIA_SIZE%) の 用紙をセットしてください。: %ERRCODE% 取消す 場合は「印刷中止」を選択してください。	490 491 492	点滅	表示しているトレイの用紙がなくなりました。表示しているサイズの用紙をセットしてください。
	%TRAY% にカセットをセットして ください。: %ERRCODE% 取消す場合は 「印刷中止」を選択してください。	430 431	点滅	表示しているトレイに用紙カセットがありません。 用紙カセットをセットしてください。
	PDF エラー OK 閉じる		点灯	PDF に文法上のエラーを検出しました。 PDF ファイルが正しく開けるものか確認してください。
	PDF キャッシュ書き込みエラー OK 閉じる		点灯	PDF をキャッシュ中に、SD カードまたは、メモリーに空きがないため、書き込みに失敗しました。 ● SD カードの空き容量を増やしてください（MC562dn のみ）。 ● メモリーを増設してください（MC562dn 以外）。
ア行	アクセス制限エラー 印刷制限されているため データを削除しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	印刷を許可されていないユーザーのデータを削除しました。
	アクセス制限エラー カラー印刷制限されているため データを削除しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	カラー印刷を許可されていないユーザーのデータを削除しました。
	アクセス制限エラー カラー印刷制限されているため モノクロ印刷しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点滅	カラー印刷を許可されていないユーザーのデータをモノクロ印刷しました。
	暗号ジョブ削除中です。		点灯	暗号化ジョブを削除しています。
	オフライン中です。		点灯	オフライン状態のため、印刷ジョブを開始することができません。 操作パネルの＜**プリント**＞ボタンを押し、［**オンライン / オフライン切替**］＞［**オンライン**］を選択してください。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
ア行	温度調整中です。		点灯	ウォーミングアップ動作中、またはクールダウン中です。 電源を切らずにこのままお待ちください。 装置の故障ではありません。
カ行	この PDF ファイルは、オーナーパスワードによって印刷が制限されています。 OK 閉じる		点灯	暗号化機能が有効になった PDF ファイルです。 暗号化 PDF ファイルを印刷する場合はコンピューターで開いて印刷してください。
	この PDF ファイルは、パスワードによって保護されています。 OK 閉じる		点灯	暗号化機能が有効になった PDF ファイルです。 暗号化 PDF ファイルを印刷する場合はコンピューターで開いて印刷してください。
サ行	消去対象ファイルがいっぱいです。 詳しくはヘルプをご覧ください。		点滅	消去処理待ちの機密ファイルが一杯になりました。
タ行	データ削除中です。		点灯	受信したデータをキャンセルしています。
			点灯	<**設定**>ボタン>［**管理者設定**］>［**プリンタ機能**］>［**印刷メニュー**］>［**印刷補正**］>［**ジャムリカバー**］が［**無効**］に設定されているときに、紙づまりが発生した場合、残りの印刷ジョブはキャンセルされます。
			点灯	プリントジョブアカウンティングで印刷が許可されていないユーザーからデータが送信され、ジョブがキャンセルされました。
	トレイの用紙が違います。: %ERRCODE% %TRAY% の (%MEDIA_SIZE% %MEDIA_TYPE%) の用紙をセットしてください。	460 461 462	点滅	表示しているトレイの用紙のサイズまたは種類が、トレイに指定されたものと違っています。 表示しているサイズまたは種類の用紙をセットしてください。
ナ行	認証印刷保存期限切れのため削除しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点灯	認証印刷のデータ保存期間が切れたため、データを削除しました。
ハ行	ファイル消去中です。		点灯	機密ファイルを消去中です。
	プリンタ準備中です。		点灯	プリンター部が印刷可能な状態になっていません。 このメッセージが消えるまでお待ちください。
	ポストスクリプトエラー OK 閉じる		点滅	ポストスクリプトエラーが発生しました。

インデックス	メッセージ	エラーコード	<ステータス>ボタン	原因 / 対処方法
マ行	マルチパーパストレイに (%MEDIA_SIZE%) の用紙をセットしてください 。取消す場合は「印刷中止」を選択してください。	500	点滅	マルチパーパストレイに用紙がありません。表示しているサイズの用紙をセットしてください。
	無効なデータを受信しました。 詳しくはヘルプをご覧ください。 OK 閉じる		点灯	無効なデータを受信し、削除しました。

<ステータス>ボタンで本機の状態を確認する

操作パネルの <**ステータス**> ボタンを使用して、本機の状態を確認できます。

トラブルステータスを確認する

本機にトラブルが発生すると、<**ステータス**> ボタンが点滅または点灯します。<**ステータス**> ボタンを押して、トラブルステータスを確認してください。

1 操作パネルの <**ステータス**> ボタンを押します。

2 ［**トラブルステータスを見る**］が選択されているのを確認し、OKを押します。

3 ▼を押して確認の必要な項目を選択し、OKを押します。

装置の状態やジョブステータスを確認する

消耗品の残量やカウンタ情報、およびジョブリストを、<**ステータス**> ボタンから確認できます。

1 操作パネルの <**ステータス**> ボタンを押します。

2 ▼を押して［**機器ステータス・ジョブステータス**］を選択し、OKを押します。

3 ▼を押して確認の必要な項目を選択し、OKを押します。

操作パネルにエラーメッセージが表示されないとき

トラブルの考えられる原因と対処方法

この節では、本機の操作中に発生する可能性があるトラブルと、その対処の方法について説明します。

コンピューターから印刷できないとき

メモ

- 以下の説明で問題を解決できない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
- アプリケーションが原因の問題の場合は、アプリケーションのメーカーへご連絡ください。

一般的な原因

■ Windows/Mac OS X 共通

原因	対処方法	参照ページ
本機がスリープモードになっています。	操作パネルの＜**節電**＞ボタンを押して、待機状態に切り替えます。 スリープモードを使用しない場合は、＜**設定**＞ボタン＞［**管理者設定**］＞［**運用初期設定**］＞［**省電力設定**］＞［**スリープ**］からスリープモードを無効にします。	セットアップと使い方編
本機の電源が入っていません。	電源を入れてください。	セットアップと使い方編
イーサネットケーブル /USB ケーブルが外れています。	ケーブルが本機とコンピューターに、正しく接続されているか確認してください。	-
ケーブルに問題があります。	新しいケーブルと交換してください。	-
本機がオフラインになっています。	操作パネルの＜**プリント**＞ボタンを押し、［**オンライン / オフライン切替**］＞［**オンライン**］を選択します。	-
操作パネルの表示画面にエラーメッセージが表示されています。	「表示画面に表示されるエラーメッセージ」（P. 22）または、操作パネルの＜**? ヘルプ**＞ボタンを押してください。	22 ページ
インタフェースの設定が無効になっています。	操作パネルで、お使いのインタフェースの設定を確認してください。	活用編
印刷機能に問題があります。	メニューマップが印刷できるか確認してください。	セットアップと使い方編

■ Windows の場合

原因	対処方法	参照ページ
本機が通常使うプリンターに設定されていません。	通常使うプリンターに設定します。	-
プリンタードライバーの出力ポートが間違っています。	イーサネットケーブル /USB ケーブルが接続されている出力ポートを選択してください。	-
ほかのインタフェースからの印刷を処理しています。	処理が完了するまでお待ちください。	-
操作パネルの表示画面に［**無効なデータを受信しました**］と表示され印刷しません。	操作パネルの＜**設定**＞ボタンを押して、［**管理者設定**］＞［**プリンタ機能**］＞［**印刷メニュー**］＞［**印刷補正**］＞［**タイムアウト印刷**］を選択し、設定時間を長くします。工場出荷時の設定は 40 秒です。	-

原因	対処方法	参照ページ
印刷が自動的にキャンセルされます。	プリントジョブアカウンティング クライアントを使用している場合、印刷が許可されていません。またはジョブアカウンティングログバッファが一杯になっている可能性があります。	活用編

ネットワーク接続の問題

■ Windows/Mac OS X 共通

原因	対処方法	参照ページ
クロスケーブルを使っています。	ストレートケーブルを使用してください。	-
ケーブルを接続する前に、本機の電源を入れました。	ケーブルを接続してから、本機の電源を入れてください。	セットアップと使い方編
ハブとの相性に問題があります / がよくありません。	操作パネルの < **設定** > ボタンを押して、［**管理者設定**］>［**ネットワーク管理**］>［**ネットワーク設定**］>［**ハブとの接続**］を選択し、［**10BASE-T HALF**］を選択します。	-

■ Windows の場合

原因	対処方法	参照ページ
IP アドレスが間違っています。	● 本機の IP アドレスの設定と、コンピューター上で設定している本機の IP アドレスが一致しているか確認してください。 ● OKI LPR ユーティリティをお使いの方は、OKI LPR ユーティリティで IP アドレス設定を確認してください。	セットアップと使い方編

USB 接続の問題

■ Windows/Mac OS X 共通

原因	対処方法	参照ページ
ケーブルが規格に合っていません。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。	-
USB ハブを使用しています。	本機をコンピューターに直接接続してください。	セットアップと使い方編
プリンタードライバーが正しくインストールされていません。	プリンタードライバーをインストールしなおしてください。	セットアップと使い方編

■ Windows の場合

原因	対処方法	参照ページ
本機がオフラインになっています。	［**デバイスとプリンター**］フォルダで OKI MC562 アイコンを右クリックし、［**印刷ジョブの表示**］を選択します（複数のドライバーがインストールされている場合は >［**OKI MC562 (*)**］)。表示されたダイアログで、［**プリンター**］メニューを選択し、［**プリンターをオフラインで使用する**］のチェックを外してください。 * 必要なドライバーのタイプを選択してください。	-
切替器、バッファ、延長ケーブル、USB ハブを使用しています。	本機をコンピューターに直接接続してください。	セットアップと使い方編
USB 接続で動作するほかのプリンタードライバーがインストールされています。	コンピューターからほかのプリンタードライバーを削除してください。	-

プリンタードライバーのインストールがうまくいかないとき

メモ

- 以下の説明で問題を解決できない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
- アプリケーションが原因の問題の場合は、アプリケーションのメーカーへご連絡ください。

USB 接続の問題

■ Windows の場合

症状	原因 / 対処方法	参照ページ
［**デバイスとプリンター**］フォルダに、本機のアイコンが作成されない。	プリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを正しく再インストールしてください。	セットアップと使い方編
すでにプリンタードライバーがインストールされているときに、別のプリンタードライバーをインストールできない。	以下の手順に従って、2 つ目以降のプリンタードライバーをインストールしてください。 1.「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピューターに挿入します。 2.［**setup.exe の実行**］をクリックして、画面の指示に従ってください。 3.「**言語選択**」画面で［ **日本語** ］が選択されていることを確認し、［**次へ**］をクリックします。 4. 装置を選択し、［**次へ**］をクリックします。 5. 使用許諾契約を読んで、［**同意する**］をクリックします。 6.［**環境についてのアドバイス**］を読み、［**次へ**］をクリックします。 7.［**ソフトウェア**］の下の個別インストールボタンをクリックします。 8.［ **次へ** ］をクリックします。 9. ［**かんたんインストール（ローカル接続）**］をクリックします。 10.［ **他のポートでインストール** ］をクリックします。 11.［ **ポートの選択画面** ］で、装置が接続されている USB ポートを選択し、［ **次へ** ］をクリックします。 12. 画面の指示に従ってインストールを完了させます。	-
「プリンタドライバのインストールに失敗しました」などのエラーメッセージが表示される。	プラグ アンド プレイを使用します。以下の手順に従ってください。 1. 本機とコンピューターの電源が切れていることを確認します。 2.USB ケーブルを接続します。 3. 本機の電源を入れます。 4. コンピューターの電源を入れます。 5.［**新しいハードウェアの検索ウィザード**］が表示されたら、画面の指示に従ってセットアップを実行します。	-

各 OS に関する制限事項

Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008 に関する制限事項

項目	症状	原因 / 対処方法
プリンタードライバー	ヘルプが表示されない。	ヘルプ機能が PS プリンタードライバーでサポートされていません。
	［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される。	インストーラまたはユーティリティの起動時に、［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される場合があります。［**はい**］または［**続行**］をクリックして、インストーラまたはユーティリティを管理者として実行します。［**いいえ**］または［**キャンセル**］をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
Network Extension	ヘルプが表示されない。	ヘルプ機能がサポートされていません。
	［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される。	インストーラまたはユーティリティの起動時に、［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される場合があります。［**はい**］または［**続行**］をクリックして、インストーラまたはユーティリティを管理者として実行します。［**いいえ**］または［**キャンセル**］をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
	［**プログラム互換性アシスタント**］ダイアログが表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）［**プログラム互換性アシスタント**］ダイアログが表示される場合は、必ず［**このプログラムは正しくインストールされました**］をクリックしてください。
カラー調整ユーティリティ	［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される。	インストーラまたはユーティリティの起動時に、［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される場合があります。［**はい**］または［**続行**］をクリックして、インストーラまたはユーティリティを管理者として実行します。［**いいえ**］または［**キャンセル**］をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
	［**プログラム互換性アシスタント**］ダイアログが表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）［**プログラム互換性アシスタント**］ダイアログが表示される場合は、必ず［**このプログラムは正しくインストールされました**］をクリックしてください。
色見本印刷ユーティリティ	［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される。	インストーラまたはユーティリティの起動時に、［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される場合があります。［**はい**］または［**続行**］をクリックして、インストーラまたはユーティリティを管理者として実行します。［**いいえ**］または［**キャンセル**］をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
	［**プログラム互換性アシスタント**］ダイアログが表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）［**プログラム互換性アシスタント**］ダイアログが表示される場合は、必ず［**このプログラムは正しくインストールされました**］をクリックしてください。
PS ハーフトーン調整ユーティリティ	［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される。	インストーラまたはユーティリティの起動時に、［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示される場合があります。［**はい**］または［**続行**］をクリックして、インストーラまたはユーティリティを管理者として実行します。［**いいえ**］または［**キャンセル**］をクリックすると、インストーラやユーティリティは起動されません。
	［**プログラム互換性アシスタント**］ダイアログが表示される。	インストール完了後（インストールを途中で中止した場合も含みます）［**プログラム互換性アシスタント**］ダイアログが表示される場合は、必ず［**このプログラムは正しくインストールされました**］をクリックしてください。

Windows XP Service Pack 2/Windows Server 2003 Service Pack 1 に関する制限事項

■ Windows ファイアウォールに関する制限事項

Windows XP Service Pack 2 と Windows Server 2003 Service Pack 1 では、Windows ファイアウォール機能が強化されています。プリンタードライバーとユーティリティに、以下の制限事項が生じる場合があります。

メモ

- 次の記載では、Windows XP Service Pack 2 を例にしています。Windows Server 2003 Service Pack 1 では、記載と異なることがあります。

項目	症状	原因 / 対処方法
プリンタードライバー	本機をネットワークの共有プリンターとして使用している場合、ファイルを印刷できない。	サーバ側で［**スタート**］＞［**コントロール パネル**］＞［**セキュリティ センター**］＞［**Windows ファイアウォール**］をクリックします。 ［**例外**］タブを選択し、［**ファイルとプリンタの共有**］にチェックをつけ、［**OK**］をクリックします。
OKI LPR ユーティリティ	プリンターを検索できない。	Windows ファイアウォールの［**全般**］タブで［**例外を許可しない**］にチェックがついている場合、ルータを超えるセグメントに対してプリンターの検索ができません。同一セグメント内に接続されたプリンターのみ、検索対象となります。 プリンターを検策できない場合は、［**プリンタの追加**］または［**プリンタの再設定**］画面で、プリンターの IP アドレスを指定します。
Print Super Vision	リモート PC からアクセスできない。	［**スタート**］＞［**コントロール パネル**］＞［**セキュリティ センター**］＞［**Windows ファイアウォール**］をクリックします。 ［**例外**］タブを選択し、［**プログラムの追加**］をクリックします。［**参照**］をクリックして以下のファイルを選択し、［**開く**］＞［**OK**］＞［**OK**］をクリックします。 ● (J2EE のインストール先)￥jdk￥bin￥java.exe ● (J2EE のインストール先)￥jdk￥bin￥javaw.exe ● (J2EE のインストール先)￥jdk￥jre￥bin￥java.exe ● (J2EE のインストール先)￥jdk￥jre￥bin￥javaw.exe
	ポップアップウィンドウがブロックされる。	Internet Explorer を使用している場合、ポップアップウィンドウがブロックされる場合があります。 Internet Explorer で、［**ツール**］メニューから［**インターネット オプション**］を選択します。 ［**プライバシー**］タブを選択し、［**ポップアップ ブロック**］領域の［**設定**］をクリックします。［**ポップアップ ブロックの設定**］ウィンドウの、［**許可する Web サイトのアドレス**］に Print Super Vision の URL を入力し、［**追加**］をクリックします。［**閉じる**］＞［**OK**］をクリックします。

項目	症状	原因 / 対処方法
Web Driver Installer	プリンターを検索できない。	Windows ファイアウォールの［**全般**］タブで［**例外を許可しない**］にチェックがついている場合、ルータを超えるセグメントに対してプリンターの検索ができません。同一セグメント内に接続されたプリンターのみ、検索対象となります。 プリンターを検索できない場合、IP アドレスの検索範囲の 4 桁目に「*」を入力します。
	リモート PC からアクセスできない。	［**スタート**］＞［**コントロール パネル**］＞［**セキュリティ センター**］＞［**Windows ファイアウォール**］をクリックします。 ［**例外**］タブを選択し、［**ポートの追加**］をクリックします。Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を追加します。 ［**スタート**］＞［**コントロール パネル**］＞［**パフォーマンスとメンテナンス**］＞［**管理ツール**］をクリックします。 ［**コンポーネント サービス**］をダブルクリックし、Web Driver Installer 用コンポーネントのアクセス権を変更します。 設定方法については、［**スタート**］＞［**すべてのプログラム**］＞［**沖データ**］＞［**Web Driver Installer**］＞［**お読みください**］に保存されている「お読みください」のファイルを参照してください。

Mac OS X 10.6 に関する制限事項

項目	症状	原因 / 対処方法
TWAIN ドライバー	イメージキャプチャでスキャンを実行できない。	● コンピューターと USB 接続している場合のみスキャンを実行できます。ネットワーク接続には対応していません。 ● イメージキャプチャでは、TWAIN ドライバーのユーザーインタフェースは表示されません。イメージキャプチャのユーザーインタフェースを使用してスキャンを実行してください。

Mac OS X 10.5 に関する制限事項

項目	症状	原因 / 対処方法
TWAIN ドライバー	イメージキャプチャでスキャンを実行できない。	イメージキャプチャでは、コンピューターとネットワーク接続している場合は TWAIN ドライバーのユーザーインタフェースを表示して使用してください。 TWAIN ドライバーのユーザーインタフェースを表示するには、イメージキャプチャを起動後、イメージキャプチャの［**装置**］メニューから［**装置をブラウズ**］を選択し、デバイスブラウザを開きます。ドライバーを選択し、［**TWAIN UI を使用**］をクリックします。

Mac OS X 10.4 に関する制限事項

項目	症状	原因 / 対処方法
TWAIN ドライバー	イメージキャプチャでスキャンを実行できない。	イメージキャプチャでは、コンピューターとネットワーク接続している場合は TWAIN ドライバーのユーザーインタフェースを表示して使用してください。 TWAIN ドライバーのユーザーインタフェースを表示するには、イメージキャプチャを起動後、イメージキャプチャの［**装置**］メニューから［**装置をブラウズ**］を選択します。［**TWAIN 装置**］からドライバーを選択し、画面右下に表示される［**TWAIN ソフトウエアを使用する**］にチェックをつけます。

Mac OS X 10.3.9 に関する制限事項

項目	症状	原因 / 対処方法
TWAIN ドライバー	イメージキャプチャでスキャンを実行できない。	イメージキャプチャでは、コンピューターとネットワーク接続している場合は TWAIN ドライバーのユーザーインタフェースを表示して使用してください。 TWAIN ドライバーのユーザーインタフェースを表示するには、イメージキャプチャを起動後、イメージキャプチャの［**イメージキャプチャ**］メニューから［**環境設定**］を選択します。［**スキャナ**］タブを選択し、［**可能なときには TWAIN ソフトウェアを使用する**］にチェックをつけます。
	イメージキャプチャのデバイスブラウザにスキャナーが表示されない。	コンピューターを再起動してください。

コピーに関するトラブル

メモ

- 以下の説明で問題を解決できない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

コピーできない

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
コピーできない。	電源は入っていますか？	電源を入れてください。	セットアップと使い方編
	本機が初期化中ではありませんか？	初期化が終わるまでお待ちください。	-
	原稿は正しくセットされていますか？	原稿を正しくセットしてください。	セットアップと使い方編
	用紙はありますか？	トレイに用紙を入れてください。 カセットが装置に差し込まれているか確認してください。	セットアップと使い方編
	原稿に適したサイズの用紙がセットされていますか？	適したサイズの用紙をセットしてください。	セットアップと使い方編
	［**給紙トレイ**］が［**自動**］に設定されている場合、用紙トレイが選択可能ですか？	< **設定** > ボタンを押して、［**用紙**］>［**印刷トレイ指定**］>［**コピー**］> 使用する用紙が入った用紙トレイを選択し、［**オン**］または［**オン (優先)**］を選択してください。	-
	両面印刷が可能な用紙がセットされていますか？	コピーする用紙のサイズ、用紙の種類、用紙厚の設定によっては両面印刷できません。 両面印刷が可能な用紙をトレイにセットし、用紙サイズ、用紙の種類、用紙厚を正しく設定してください。	セットアップと使い方編
	用紙トレイの用紙の種類は、［**普通紙**］または［**再生紙**］に設定されていますか？	［**給紙トレイ**］を［**自動**］に設定する場合、用紙トレイの用紙の種類を［**普通紙**］または［**再生紙**］に設定してください。	セットアップと使い方編
	用紙がつまっていませんか？	エラーメッセージを確認し、つまっている用紙を取り除いてください。	13 ページ
	トナーがなくなっていませんか？	新しいトナーカートリッジと交換してください。	56 ページ
	イメージドラムユニットが寿命になっていませんか？	新しいイメージドラムユニットと交換してください。	58 ページ
	定着器ユニットが寿命になっていませんか？	新しい定着器ユニットと交換してください。	63 ページ
	ベルトユニットが寿命になっていませんか？	新しいベルトユニットと交換してください。	61 ページ
	本機のカバーが開いていませんか？	すべてのカバーを閉じてください。	セットアップと使い方編
	エラーが発生していませんか？	エラーを解除してください。	22 ページ
	ほかの動作中ではありませんか？	ほかの動作が終わったら、コピーを開始してください。	-
	コンピューター等からの印刷中ではありませんか？	印刷が完了するまでお待ちください。	-
	ファクスがリアルタイム送信中ではありませんか？	ファクスの送信が終わるまでお待ちください。	-

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
コピーできない。	継続読取モードがオンになっていますか？	操作パネルの表示画面で［**読み取り完了**］を選択してください。	セットアップと使い方編
	オフラインではありませんか？	操作パネルの<**プリント**>ボタンを押し、［**オンライン / オフライン切替**］>［**オンライン**］を選択します。	-
	コピー機能が使用できますか？	許可された PIN またはユーザー名とパスワードを入力します。	セットアップと使い方編
ミックスコピーができない。	［**ミックス原稿**］が［**オフ**］に設定されていませんか？	［**ミックス原稿**］を［**オン**］に設定してください。	活用編
	ミックスコピー対象外の原稿サイズではありませんか？	ミックス対象の原稿に変更してください。	活用編
	必要なサイズの用紙がセットされていますか？	各用紙トレイに、必要なサイズの用紙をセットしてください。用紙トレイの設定を、<**設定**>ボタン>［**用紙**］>［**印刷トレイ指定**］>［**コピー**］から［**オン**］または［**オン (優先)**］に設定してください。	-
ソートコピーできない。	［**ソート**］が［**オフ**］に設定されていませんか？	［**ソート**］を［**オン**］に設定してください。	活用編
	メモリーがいっぱいではありませんか？	オプションの増設メモリーを追加するか、原稿の枚数を減らしてください。	セットアップと使い方編

原稿とコピー結果が異なる

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
原稿とコピー結果が異なる。	［**両面**］が設定されていませんか？	［**両面**］の設定を［**オフ (両面しない)**］にしてください。	セットアップと使い方編
	［**ミックス原稿**］が［**オン**］に設定されていませんか？	［**ミックス原稿**］を［**オフ**］に設定してください。	活用編
コピー結果のサイズが変わる。	原稿に適したサイズの用紙がセットされていますか？	適したサイズの用紙をセットしてください。	セットアップと使い方編
	拡大 / 縮小の倍率が正しく設定されていますか？	拡大 / 縮小を適した倍率に設定してください。	セットアップと使い方編
	［**リピート**］が有効になっていませんか？	［**リピート**］の設定を［**オフ**］にしてください。	活用編
コピー結果の一部が欠ける。	［**枠消去**］が［**オン**］に設定されていませんか？	［**枠消去**］の設定を［**オフ**］にしてください。	活用編
	［**とじしろ**］が［**オン**］に設定されていませんか？	［**とじしろ**］の設定を［**オフ**］にしてください。	活用編
	［**集約**］が有効になっていませんか？	［**集約**］の設定を［**オフ**］にしてください。	活用編

コピー開始後の問題

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
印刷開始が遅い。	操作パネルの表示画面に［**温度調整中です**］または［**プリンタ準備中です**］が表示されていませんか？	本機が準備中です。 コピーが開始するまでお待ちください。	-
コピージョブがキャンセルされる。	エラーが発生していませんか？	コピー動作中に特定のエラーが発生し、コピージョブがキャンセルされます。エラー要因を除去し、再度コピーを開始してください。	22 ページ
	マルチパーパストレイに用紙はありますか？	マルチパーパストレイの用紙でコピーしている場合、コピーを開始する前にマルチパーパストレイに十分用紙があるか確認してください。 < **設定** > ボタンを押して、［**用紙**］>［**印刷トレイ指定**］>［**コピー**］>［**MP トレイ**］を選択し、［**オン**］または［**オン (優先)**］が選択されていることを確認してください。	-

ファクスに関するトラブル

メモ

- 以下の説明で問題を解決できない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

送信できない

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
送信できない。	送信の手順は正しいですか？	手順を確認し、もう一度操作を行ってください。	セットアップと使い方編
	相手先の電話番号は正しいですか？	短縮ダイヤルを指定しているときは、正しく登録されているか、リストを印字して確認してください。	セットアップと使い方編 活用編
	ダイヤル種別は正しく設定されていますか？	お使いの電話回線に合ったダイヤル種別を設定してください。	セットアップと使い方編
	相手側にトラブルはありませんか？	相手側に確認し、受信できる状態にするように依頼してください。	-
原稿が連続して送信されない。	自動原稿送り装置（ADF）に原稿を正しくセットしていますか？	原稿の先端をそろえてセットしてください。	セットアップと使い方編
	自動原稿送り装置（ADF）にセットした原稿の中に、A4、レター、リーガル 13/13.5/14 以外のサイズが入っていませんか？	自動原稿送り装置（ADF）にセットできるのは、A4、レター、リーガル 13/13.5/14 のサイズの原稿のみです。	-
ダイヤルしたあと、モノクロを押しても、送信できない。	ダイヤル種別は正しく設定されていますか？	お使いの電話回線に合ったダイヤル種別を設定してください。	セットアップと使い方編
	原稿は正しくセットされていますか？	原稿を正しくセットしてください。	セットアップと使い方編
	電話番号は間違っていませんか？	正しい電話番号をダイヤルしてください。	-
	相手が話し中ではありませんか？	相手の通信が終了するまでお待ちください。	-
手動送信できない。	受話器を置いたあとでモノクロを押していませんか？	先にモノクロを押してください。	活用編

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
メモリー送信のとき原稿が読み込まれない。	原稿は正しくセットされていますか？	原稿を正しくセットしてください。	セットアップと使い方編
	メモリーがいっぱいではありませんか？	メモリー容量を確認してください。	活用編

受信できない

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
受信できない。	正しい受信モードを指定していますか？	受信モードを確認してください。	セットアップと使い方編
	用紙はありますか？	用紙を補給してください。	セットアップと使い方編
	用紙がつまっていませんか？	エラーメッセージを確認し、つまっている用紙を取り除いてください。	13 ページ
	電話線ケーブルが本機と電話回線に正しく接続されていますか？	電話線ケーブルを正しく接続してください。	セットアップと使い方編
	メモリーがいっぱいではありませんか？	メモリー容量を確認してください。	活用編
	ナンバーディスプレイ対応回線に接続していませんか？	本機はナンバーディスプレイ対応回線に対応していません。 本機をナンバーディスプレイ契約をしている回線に接続し、本機の TEL コネクターへナンバーディスプレイ対応電話機を接続して使用する場合には、本機の［**応答待ち時間**］の設定を、［**10 秒**］、［**15 秒**］、［**20 秒**］のいずれかにしてください。	活用編
手動受信できない。	受話器を置いたあとで を押していませんか？	先に を押してください。	セットアップと使い方編
	電話機が 1 回鳴ったときに受話器を取りましたか？	ナンバーディスプレイ対応回線に契約している場合、電話機が 1 回鳴ったときに受話器を取ると、正常に手動受信できない場合があります。 2 回以上鳴ってから受話器を取ってください。	-
ポーリング受信ができない。	相手先がポーリング原稿を登録していますか？	相手先にポーリング原稿の登録を依頼してください。	-

送受信できない

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
送受信できない。	ブロードバンド環境を利用した IP 電話に接続していますか？	< **設定** > ボタンを押して、［**管理者設定**］＞［**運用初期設定**］＞［**スーパー G3**］＞［**オフ**］を選択してください。	-

最適なサイズの用紙に印刷しない

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
受信したファクスを最適サイズの用紙に印刷しない。	トレイの用紙種類を、［**用紙種類**］で［**普通紙**］または［**再生紙**］以外に設定していませんか？	使用するトレイの用紙種類を、［**用紙種類**］で［**普通紙**］または［**再生紙**］に設定してください。	活用編

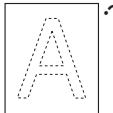
スキャンに関するトラブル

メモ

- 以下の説明で問題を解決できない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

症状	確認項目	対処方法	参照ページ
スキャンできない。	電源が切れていませんか？	本機に電源を入れてください。	セットアップと使い方編
	ケーブルが外れていませんか？	ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	セットアップと使い方編
	ケーブルが破損していませんか？	ケーブルを交換してください。	セットアップと使い方編
	ネットワーク設定が間違っていませんか？	ネットワーク設定を正しく行ってください。	セットアップと使い方編
	エラーが発生していませんか？	表示画面に表示されているメッセージに従って処置してください。	22 ページ
E メールの送受信ができない。	本機の電源を入れてから、イーサネットケーブルを接続しましたか？	本機の電源を切ってください。イーサネットケーブルを差し込んでから電源を入れてください。	セットアップと使い方編
	本機の E メールアドレスが設定されていますか？	E メールアドレスを設定してください。	セットアップと使い方編
	E メールアドレスが間違っていませんか？	正しい E メールアドレスを入力してください。	セットアップと使い方編
	SMTP サーバのアドレスが間違っていませんか？	SMTP サーバの設定を確認してください。	セットアップと使い方編
	POP3 サーバのアドレスが間違っていませんか？	POP3 サーバの設定を確認してください。	セットアップと使い方編
	DNS サーバのアドレスが間違っていませんか？	DNS サーバのアドレスを確認してください。	セットアップと使い方編
	ほかのジョブの動作中ではありませんか？	ほかの動作が終了するまでお待ちください。	-
	エラーが発生していませんか？	表示画面に表示されているメッセージに従って処置してください。	22 ページ
ネットワークフォルダにファイルが保存できない。	FTP/CIFS の設定が間違っていませんか？	プロファイルの設定を確認してください。	セットアップと使い方編
	エラーが発生していませんか？	表示画面に表示されているメッセージに従って処置してください。	22 ページ

印刷が不鮮明なとき

メモ

- 次の説明で問題を解決できない場合、お客様相談センターへご連絡ください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
縦方向に白いスジが入る。	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	72 ページ
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	56 ページ
	異物がつまっています。	イメージドラムユニットを交換してください。	58 ページ
	イメージドラムユニットの遮光フィルムが汚れています。	遮光フィルムを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	-
	イメージドラムユニットが正しくセットされていません。	イメージドラムユニットを正しくセットしてください。	58 ページ
	ADF 原稿ガラスが汚れています。	ADF 原稿ガラスを清掃してください。	70 ページ
縦方向にかすれる。	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	72 ページ
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	56 ページ
	用紙が適していません。	推奨紙を使用してください。	セットアップと使い方編
印刷が薄い。	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	トナーカートリッジを取り付けなおしてください。	56 ページ
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	56 ページ
	用紙が湿気を含んでいます。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	用紙が適していません。	推奨紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	用紙が適していません。 用紙の種類や厚さの設定が不適切です。	< **設定** > ボタンを押し、［**用紙**］> 使用している用紙トレイを選択し、［**用紙種類**］と［**用紙厚**］を適切な値にしてください。または、［**用紙厚**］を現在の値より厚い値にしてください。	セットアップと使い方編
	再生紙を使用しています。	< **設定** > ボタンを押し、［**用紙**］> 使用している用紙トレイを選択し、［**用紙厚**］を現在の値より厚い値にしてください。	セットアップと使い方編
	原稿に黄色や緑などが使われています。	受信の場合は、相手先に原稿の色を黒系統に変えていただくことを依頼してください。	-
部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	［**普通紙ブラック設定**］または［**普通紙カラー設定**］の設定が不適切です。	< **設定** > ボタンを押し、［**管理者設定**］>［**プリンタ機能**］>［**印刷メニュー**］>［**印刷補正**］を選択して、［**普通紙ブラック設定**］または［**普通紙カラー設定**］の値を変更してください。	-

症状	原因	対処方法	参照ページ
縦方向にスジが入る。	イメージドラムユニットに傷がついています。	イメージドラムユニットを交換してください。	58 ページ
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	56 ページ
	自動原稿送り装置（ADF）の原稿ガラスと原稿搬送ローラーなどが汚れています。	原稿ガラスと原稿搬送ローラーを清掃してください。	70 ページ
横方向にスジや点が周期的に入る。	約 94 mm 周期の場合は、イメージドラムの緑色の筒の部分に傷または汚れがついています。	柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。 傷がついていたら、イメージドラムユニットを交換してください。	58 ページ
	約 30 mm 周期の場合は、イメージドラムユニット内にゴミが混入しています。	トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。	-
	約 90 mm 周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	定着器ユニットを交換してください。	63 ページ
	イメージドラムユニットが光にさらされました。	イメージドラムユニットを本機の内部に戻し、数時間装置を使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムユニットを交換してください。	58 ページ
	用紙搬送路に汚れが付着しています。	数枚テストコピーをしてください。	-
白地の部分が薄く汚れる。	用紙が静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	厚い用紙を使用しています。	より薄手の用紙を使用してください。	-
	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	56 ページ
文字の周囲がにじむ。	LED ヘッドが汚れています。	柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	72 ページ
	用紙が適していません。	推奨紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	セットアップと使い方編
封筒またはコート紙を印刷すると全体に薄く汚れる。	封筒またはコート紙に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	故障ではありません。 コート紙はなるべく使用しないでください。	-
擦るとトナーがはがれる。	用紙の種類や厚さの設定が不適切です。	< **設定** > ボタンを押し、［**用紙**］> 使用している用紙トレイを選択し、［**用紙種類**］と［**用紙厚**］を適切な値にしてください。または、［**用紙厚**］を現在の値より厚い値にしてください。	セットアップと使い方編
	再生紙を使用しています。	< **設定** > ボタンを押し、［**用紙**］> 使用している用紙トレイを選択し、［**用紙厚**］を現在の値より厚い値にしてください。	セットアップと使い方編
光沢にムラが出る。	用紙の種類や厚さの設定が不適切です。	< **設定** > ボタンを押し、［**用紙**］> 使用している用紙トレイを選択し、［**用紙種類**］と［**用紙厚**］を適切な値にしてください。または、［**用紙厚**］を現在の値より厚い値にしてください。	セットアップと使い方編

症状	原因	対処方法	参照ページ
思った色合いで印刷されない。	トナーが残り少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	56 ページ
	［**黒の生成**］の設定がアプリケーションに合っていません。	プリンタードライバーの［**黒の生成**］で、［**黒 (K) トナーのみで生成**］または［**CMYK トナーで生成**］を選択してください。	活用編
	カラー調整を変更しています。	プリンタードライバーのカラーマッチングにしてください。	活用編
	カラーバランスがとれていません。	＜**設定**＞ボタンを押し、［**管理者設定**］＞［**プリンタ機能**］＞［**カラーメニュー**］を選択してから、［**濃度補正**］を行ってください。	-
	色ずれが起こっています。	トップカバーをいったん開けて、閉じます。 または、＜**設定**＞ボタンを押し、［**管理者設定**］＞［**プリンタ機能**］＞［**カラーメニュー**］を選択してから、［**色ずれ補正**］を行ってください。	-
CMY 100% のベタが薄い。	［**CMY100% 濃度**］が［**無効**］に設定されています。	＜**設定**＞ボタンを押し、［**管理者設定**］＞［**プリンタ機能**］＞［**カラーメニュー**］＞［**CMY100% 濃度**］を選択し、［**有効**］を選択してください。	-
黒点や白点が現れる。	用紙が適していません。	推奨紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	約 94 mm 周期の場合は、イメージドラムの緑色の筒の部分に傷または汚れがついています。	イメージドラムを柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムユニットを交換してください。	58 ページ
	原稿ガラス、原稿押さえ板が汚れています。	原稿ガラス、原稿押さえ板を清掃してください。	70 ページ
汚れが印刷される。	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	セットアップと使い方編
	用紙が適していません。	推奨紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	原稿ガラス、原稿押さえ板が汚れています。	原稿ガラス、原稿押さえ板を清掃してください。	70 ページ
用紙全体が黒く印刷される。	機器の故障が考えられます。	お客様相談センターへご連絡ください。	-
何も印刷されない。	一度に複数枚の用紙が搬送されました。	用紙をよくさばいてからセットしなおしてください。	セットアップと使い方編
	機器の故障が考えられます。	お客様相談センターへご連絡ください。	-
	原稿を裏表逆にセットしています。	正しく原稿をセットしてください。	セットアップと使い方編
白抜けが起こる。	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	セットアップと使い方編
	用紙が適していません。	推奨紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	原稿ガラスが汚れています。	原稿ガラスを清掃してください。	70 ページ

症状	原因	対処方法	参照ページ
全体が汚れる。	原稿ガラスが汚れています。	原稿ガラスを清掃してください。	70 ページ
	両面が印刷されている原稿の裏面が写っています。	薄い紙の両面原稿ですと、裏面の原稿内容が透けて、表の原稿に写ってしまうことがあります。濃度を薄くしてください。	-
周りが汚れる。	原稿搬送ローラー、原稿押さえ板が汚れています。	原稿搬送ローラー、原稿押さえ板を清掃してください。	70 ページ
	原稿サイズより大きな用紙にコピーしています（倍率 100% 時）	原稿サイズと同じ大きさの用紙を選択します。	-
	原稿と用紙の向きが違っています。	原稿の向きを用紙に合わせてセットします。	-
	用紙サイズに合った倍率で縮小していません。	用紙サイズに合った倍率で縮小してください。	-
画像が傾く。	原稿が正しくセットされていません。	正しく原稿をセットしてください。	セットアップと使い方編
	自動原稿送り装置（ADF）に適した原稿がセットされていません。	自動原稿送り装置（ADF）部にセット可能な原稿を使用してください。	セットアップと使い方編
	ADF 原稿ガラスに異物があります。	ADF 原稿ガラスを清掃してください。	70 ページ

原稿送り・用紙送りがおかしいとき

メモ

● 以下の説明で問題を解決できない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
原稿が出てこない。	原稿がつまっています。	つまった原稿を取り出し、セットしなおしてください。	13 ページ
原稿がよくつまる。	原稿が適切ではありません。	適切な原稿を使用してください。	セットアップと使い方編
	原稿ガイドの位置がずれています。	原稿ガイドを原稿に沿わせてセットしてください。	セットアップと使い方編
	自動原稿送り装置（ADF）に紙片が残っています。	自動原稿送り装置（ADF）カバーを開けて確認してください。	13 ページ
	原稿搬送ローラーが汚れています。	原稿搬送ローラーを清掃してください。	70 ページ

症状	原因	対処方法	参照ページ
● 紙づまりがよく起きる。 ● 複数枚同時に引き込まれる。 ● 斜めに引き込まれる。	装置が傾いています。	安定した水平な場所に設置してください。	-
	用紙が薄すぎるか厚すぎます。	装置に適した用紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	用紙に折り目やシワや反りがあります。	装置に適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。	セットアップと使い方編
	裏面が印刷された用紙を使用しています。	一度印刷した用紙はトレイ 1 とトレイ 2 からは印刷できません。 マルチパーパストレイから印刷してください。	セットアップと使い方編
	用紙がそろっていません。	用紙をよくさばき、上下左右をそろえてからセットしてください。	セットアップと使い方編
	用紙を 1 枚だけセットしています。	用紙は複数枚でセットしてください。	セットアップと使い方編
	トレイに用紙が入ったまま追加しています。	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。	セットアップと使い方編
	用紙がまっすぐにセットされていません。	トレイ 1 とトレイ 2 の、用紙ガイドと用紙ストッパを用紙に合わせてください。 マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。	セットアップと使い方編
	封筒のセット方向が間違っています。	封筒を正しくセットしてください。	セットアップと使い方編
	用紙の厚さが 177 ～ 220 g/m^2 の用紙、封筒、ラベル紙をトレイ 1 とトレイ 2 にセットしています。	用紙の厚さが 177 ～ 220 g/m^2 の用紙、封筒、ラベル紙はマルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカーへ排出してください。	セットアップと使い方編
用紙が送られない。	プリントドライバーの［**給紙方法**］の選択が間違っています。	用紙トレイを確認し、プリンタードライバーの［**給紙方法**］で正しいトレイを選択してください。	-
	プリンタードライバーで手差しの指定をしています。	マルチパーパストレイに用紙をセットして、操作パネルの［**読取開始**］を選択してください。 または、プリンタードライバーでマルチパーパストレイを手差しとして扱う設定を無効にしてください。	セットアップと使い方編 活用編
つまった用紙を取り除いても復旧しない。	-	トップカバーをいったん開けて、閉じます。	-
用紙がまるまってしまう。シワが出る。	用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	セットアップと使い方編
	薄い用紙を使用しています。	< **設定** > ボタンを押し、［**用紙**］>［(トレイ名)］>［**用紙厚**］を選択してください。この後、現在の設定より薄い値にしてください。	セットアップと使い方編

症状	原因	対処方法	参照ページ
用紙が定着器ユニットのローラーに巻きつく。	用紙の種類や厚さの設定が不適切です。	<**設定**>ボタンを押し、［**用紙**］>［(トレイ名)］>［**用紙種類**］/［**用紙厚**］を適切な値にしてください。 または、［**用紙厚**］を現在の設定より厚い値にしてください。	セットアップと使い方編
	薄い用紙を使用しています。	より厚手の用紙を使用してください。	-
	用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	用紙先端部に余白を入れてみてください。 両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。	-

本機のトラブル

メモ

- 以下の説明で問題を解決できない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
電源を入れても表示画面に何も表示されない。	電源コードが抜けています。	電源を切ってから、電源コードをしっかり差し込んでください。	-
	停電しています。	コンセントに電気がきているか確認してください。	-
動作しない。	電源コードをしっかりと差し込んでいません。	電源コードを確実に差し込んでください。	-
	電源が入っていません。	電源を入れてください。	セットアップと使い方編
電源スイッチの LED ランプが、約 0.3 秒周期で高速に点滅している。	本機が故障しています。	直ちに電源コードを抜き、お客様相談センターへご連絡ください。	-

症状	原因	対処方法	参照ページ
印刷処理を開始しない。	エラーが表示されています。	エラーコードを確認し、表示画面の指示に従ってください。	22 ページ
	イーサネットケーブル /USB ケーブルが差し込まれていません。	イーサネットケーブル /USB ケーブルを確実に差し込んでください。	セットアップと使い方編
	イーサネットケーブル /USB ケーブルに問題があります。	別のイーサネットケーブル /USB ケーブルを使用してください。	-
	イーサネットケーブル /USB ケーブルが規格にあっていません。	● USB2.0 仕様のケーブルを使用してください。 ● イーサネット 10BASE-T/ 100BASE-TX 仕様のケーブルを使用してください。	-
	印刷機能に問題がある可能性があります。	< **設定** > ボタンを押し、［**レポート印刷**］＞［**メニューマップ**］を選択し、メニューマップの印刷を行い印刷性能を確認してください。	セットアップと使い方編
	通信プロトコルが無効になっています。	< **設定** > ボタンを押し、［**管理者設定**］＞［**ネットワーク管理**］＞［**ネットワーク設定**］を選択してから、使用している通信プロトコルを有効にします。	-
	プリンタードライバーが選択されていません。	プリンタードライバーを「通常使うプリンタ」に設定してください。	-
	プリンタードライバーの出力ポートが間違っています。	イーサネットケーブル /USB ケーブルを接続する出力ポートを指定してください。	-
操作パネルの表示画面に何も表示しない。	本機がスリープモードです。	< **節電** > ボタンが点滅していることを確認し、< **節電** > ボタンを押して本機を起動します。	セットアップと使い方編
印刷データが送信されない。	イーサネットケーブル /USB ケーブルが破損しています。	新しいケーブルを接続します。	-
	コンピューターのタイムアウトにかかっています。	タイムアウトを長く設定してください。	-
異常音がする。	装置が傾いています。	安定した水平な場所に設置してください。	-
	装置内部に紙くずや異物があります。	装置内部を点検し、取り除いてください。	-
	トップカバーが開いています。	トップカバーを閉じてください。	-
共振音がする。	装置内の温度が上昇している状態で、幅狭用紙や厚紙などに印刷をしています。	装置の故障ではありません。そのままお使いください。	-
すぐに印刷を開始しない。	パワーセーブモードまたはスリープモードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	< **設定** > ボタンを押し、［**管理者設定**］＞［**運用初期設定**］＞［**省電力設定**］＞［**パワーセーブ**］/［**スリープ**］を選択して、両モードを無効にします。	セットアップと使い方編
	イメージドラムユニットのクリーニング動作を行っていることがあります。	しばらくお待ちください。	-
	定着器ユニットの温度を調整しています。	しばらくお待ちください。	-
	ほかのインタフェースからのデータを処理しています。	印刷処理が終了するまでお待ちください。	-
［**濃度**］の設定を変えても印刷結果が変わらない。	［**赤･緑･青色調整**］の設定を変更しました。	［**濃度**］の設定は、［**赤･緑･青色調整**］の設定に従って自動的に変更されます。印刷結果が期待どおりにならない場合、［**赤･緑･青色調整**］の設定を再度変更してください。	-

症状	原因	対処方法	参照ページ
印刷の途中で印刷が止まる。	連続印刷などで定着器ユニットの温度が上昇したため、温度を調整しています。	しばらくお待ちください。 定着器ユニットの温度が適切になると、自動的に印刷を再開します。	-
	長時間の連続印刷などで装置の内部温度が上昇したため、温度を調整しています。	しばらくお待ちください。 本機の温度が適切になると、自動的に印刷を再開します。	-
	カラー印刷やカラーコピー中に、ファクス送信原稿の読み込みやスキャンモードを使用した場合、いったん印刷が停止してから再度印刷が開始されます。MC562dn のみで発生する現象です。		-
時計データなどの登録内容が消える。	長時間電源を切ったままにしたり、日常電源を切って使用しています。	バッテリの寿命がきたことが考えられます。お客様相談センターへご連絡ください。	-
メモリー不足になる。	複数のアプリケーションを同時に起動しています。	使用していないアプリケーションを終了してください。	-
すべてのページが印刷されない。	WSD ポートが使われています。	印刷先のポートを Standard TCP/IP Port に変更してください。	-
印刷が遅い。	印刷処理をコンピューター側でも行っています。	処理速度の速いコンピューターを使用してください。	-
	プリンタードライバーの［**印刷オプション**］タブで［**高精細 (多階調)**］を選択しています。	プリンタードライバーの［**印刷オプション**］タブで、［**きれい (600x1200dpi)**］または［**ふつう (600x600dpi)**］を選択してください。	-
	印刷データが複雑です。	印刷データを簡単にしてください。	-
	ファクス送信原稿の読み込みやスキャンモードを実行中に、カラー印刷やカラーコピーを行った場合、印刷速度が遅くなります。MC562dn のみで発生する現象です。		-
プリンタードライバーの表示がおかしい。(Mac OS X)	プリンタードライバーが正しく動作していない可能性があります。	プリンタードライバーをいったん削除したあと、再インストールを行ってください。	活用編
自動的に電源が切れる。	一定時間（工場出荷時設定は 4 時間）装置を使用しないと、自動的に電源が切れます。本機能はオートパワーオフと呼びます。	< **設定** >ボタン>［**管理者設定**］>［**運用初期設定**］>［**省電力設定**］>［**オートパワーオフ**］からオートパワーオフを無効にしてください。	セットアップと使い方編

停電のとき

本機の動作

停電になった場合、本機は次のように動作します。

本機の状態	動作
通話中	引き続き通話ができます。
送信中	送信が途中で切れます。 停電が復旧したら、 ● メモリー送信のときは、送信途中のページから自動的に再送信します。 ● リアルタイム送信のときは、再送信を行いません。もう一度原稿をセットして、宛先を指定して送信を開始してください。
受信中	受信が途中で切れます。 停電が復旧したら、1 ページ以上、受信していれば、消去通知レポートを印刷します。受信画は印刷されません。
コピー中またはリストプリント中	プリントが途中で止まります。 停電が復旧したら、再度印刷してください。
アイドル状態	コピー、ファクス、スキャン、印刷を開始できません。 ファクス受信もできません。

! 注

- 無停電電源（UPS）またはインバータを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源やインバータは使用しないでください。

蓄積されたファクスデータ

■ メモリーバックアップ

メモリーに蓄積された画像データは、停電や電源を切ったときでも保持されます。

■ 消去通知

メモリーに蓄積されたファクスデータが消えてしまった場合は、消去通知が自動的にプリントされます。

消去通知の対象となる原稿種別は次のとおりです。

- F コードボックス原稿
- 代行受信原稿

消去通知では、消去されたデータの次の項目をお知らせします。

- 原稿種別
- F コードボックス番号
- F コードボックス名
- 相手先名
- F コード親展 /F コード掲示板
- 開始時間
- 受信した枚数

メモ

- ファクスを手動受信、F コードポーリング受信、F コード親展受信で受信した場合は、その通信種類もプリントされます。

2. メンテナンス

この章では、メンテナンス品の無償提供、消耗品・メンテナンスユニットの交換、本機の清掃、および本機の移動・輸送の方法について説明します。

●「メンテナンス品 5 年間無償提供」について

ご購入日から起算して 5 年以内にメンテナンスユニット（定着器ユニット、ベルトユニット、給紙ローラーセット）が規定の交換寿命を迎えた場合、交換品を無償で提供するサービスです。

交換品は、お使いのメンテナンスユニットの寿命を確認したうえで送付させていただき、交換作業についてはお客様で行なっていただきます。

本サービスの利用については、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポート」を必ずご確認してください。

また、申込方法は、沖データホームページ（http://www.okidata.co.jp）をご覧ください。

● 消耗品・メンテナンスユニットを交換する

この節では、消耗品・メンテナンスユニットを交換する方法について説明します。

⚠警告		
トナーまたは、トナーカートリッジを火中に投入しないでください。トナーがはねて、やけどの原因になります。	トナーカートリッジを、火気のある場所に保管しないでください。引火して、火災ややけどの原因になります。	こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ぬれた布などでふき取ってください。

⚠注意		
機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。	トナーカートリッジは、子供の手に触れないようにしてください。もし、子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。	トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。	トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。	トナーを飲み込んだ場合は、はきだしてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
紙づまりの処置やトナーカートリッジを交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。	トナーカートリッジを分解しないでください。トナーが飛び散り、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。	使用済みのトナーカートリッジは、トナーが飛び散らないように袋に入れて保管してください。

! 注

- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
- 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジの交換の目安

操作パネルの表示画面に［**%COLOR% トナーが少なくなっています。**］（「%COLOR%」は C（シアン）、M（マゼンタ）、Y（イエロー）、K（ブラック）のいずれかを示す）が表示されたら、新しいトナーカートリッジを用意してください。次のメッセージが表示されるまで、約 200 枚の印刷が可能です。

［**%COLOR% トナーがなくなりました。**］が表示され、印刷が停止したら、トナーカートリッジを交換してください。

シアン（青色）、マゼンタ（赤色）、イエロー（黄色）のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで［**モノクロ**］または［**グレースケール**］を指定し、モノクロで印刷することもできます。ただし、イメージドラムを傷つける原因となりますので、すみやかに、寿命になったトナーカートリッジを新しいものと交換してください。

トナーカートリッジの印刷可能枚数は、以下のとおりです（A4 片面印刷、印字濃度は工場出荷時の設定、ISO/IEC19798 に準拠)。

スタータトナーカートリッジは製品購入時に添付されているトナーカートリッジです。

- スタータトナーカートリッジのとき

種類	印刷可能枚数	
スタータトナーカートリッジ	C、M、Y、K	2,000 枚

- トナーカートリッジを交換したとき

種類	印刷可能枚数	
トナーカートリッジ（大）	C、M、Y、K	約 5,000 枚
トナーカートリッジ	K	約 3,500 枚
	C、M、Y	約 3,000 枚
トナーカートリッジ（小）	C、M、Y、K	約 2,000 枚

＊トナーカートリッジ（大）は MC562dn 用です。MC362dn ではご使用できません。

＊トナーカートリッジ（小）は MC362dn 用です。MC562dn ではご使用できません。

- イメージドラムユニット交換時、添付トナーカートリッジを使用したとき

種類	印刷可能枚数	
添付カートリッジ	C、M、Y、K	約 1,000 枚

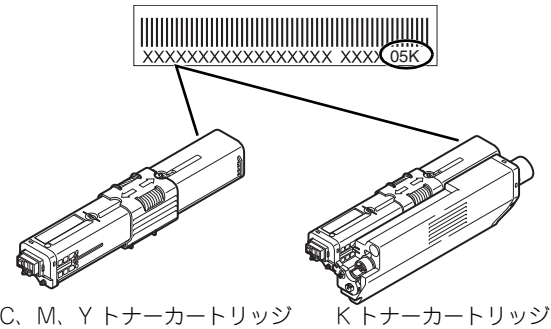
! 注

- トナーカートリッジの実際の印刷可能枚数は、使用方法により異なります。

■ トナーカートリッジの見分けかた

トナーカートリッジに貼ってあるバーコードの下 3 桁で見分けます。

05K： トナーカートリッジ（大）C、M、Y、K
35K： トナーカートリッジ K
03K： トナーカートリッジ C、M、Y
02K トナーカートリッジ（小）C、M、Y、K

C、M、Y トナーカートリッジ　K トナーカートリッジ

! 注

- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- 使用中のトナーカートリッジ / イメージドラムユニットを装置間で入れ替えると、トナー使用量が正常にカウントされなくなります。
- ［**%COLOR% トナーがなくなりました。**］の表示のあとも、トップカバーを開閉することにより、A4、ISO パターンで約 100 枚（約 20 枚を 5 回）印刷することができますが、それ以降の印刷動作ができなくなります。イメージドラムユニットの故障の原因となりますので、トナーカートリッジを交換してください。

交換手順

1 新しいトナーカートリッジを準備します。

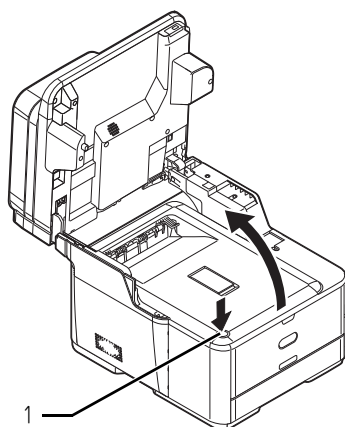
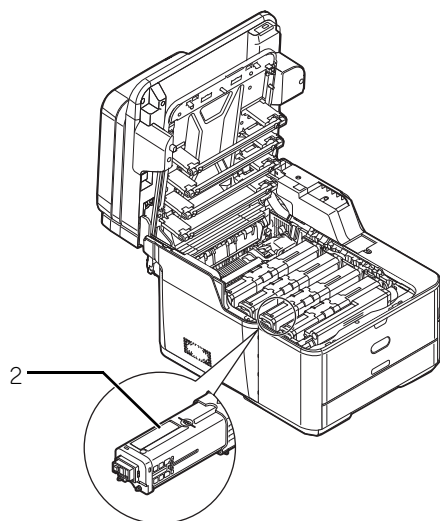
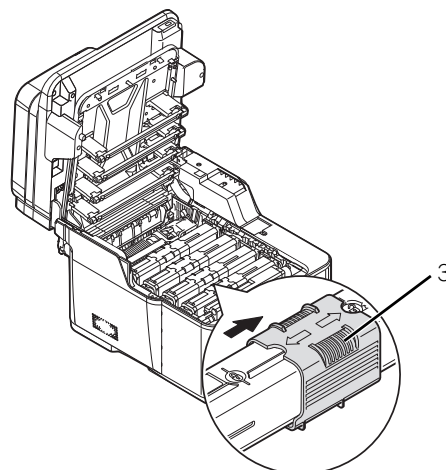
2 スキャナー部を開きます。

3 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

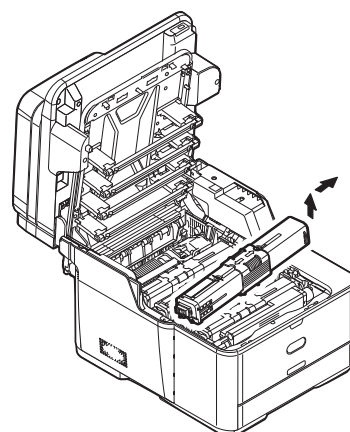
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

- 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

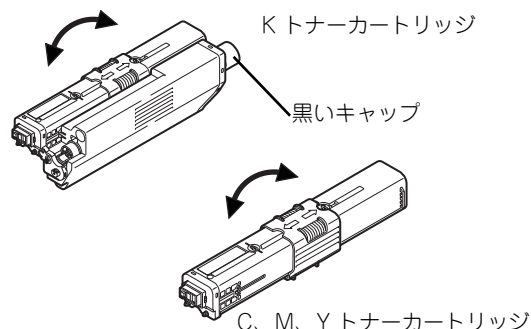
! 注

- 消耗品を取り外す際は、LED ヘッドに当たらないように、トップカバーを完全に開いてください。

4 ラベル（2）の色で、交換するトナーカートリッジを確認します。

5 トナーカートリッジの青いロック（3）を右側にスライドさせ、ロックを解除します。

6 トナーカートリッジを右端から持ち上げ、取り出します。

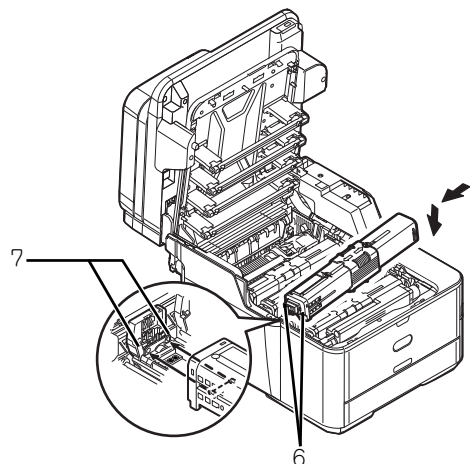
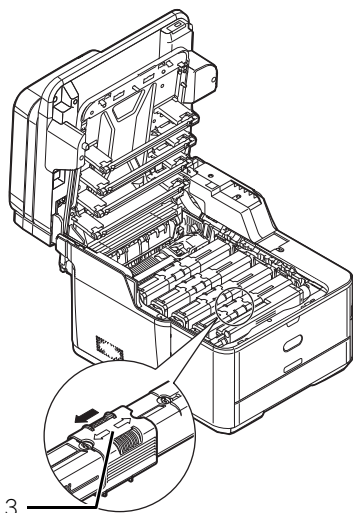
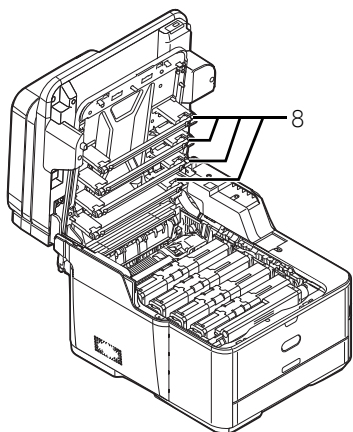
⚠警告	やけどのおそれがあります。	

- 使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

7 新しいトナーカートリッジを開封し、上下左右に数回振ります。

メモ

- K トナーカートリッジの形状は、ほかのカートリッジと異なります。

! 注

- 黒いキャップは取り外さないでください。

8 新しいトナーカートリッジの色のラベルとイメージドラムユニットの色のラベルの位置が合うように、トナーカートリッジの左端の突起（6）をイメージドラムユニットの穴（7）に合わせて差し込み、右側も確実にセットします。

9 トナーカートリッジの青いロック（3）を左側にスライドさせ、ロックします。

10 柔らかいティッシュペーパーで4個のLEDヘッド（8）を拭きます。

11 トップカバーを閉じます。

12 スキャナー部を閉じます。

13 使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」を参照してください。

メモ

- やむを得ず、使用済みトナーカートリッジを処分する場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

イメージドラムユニットを交換する

イメージドラムユニットの寿命

操作パネルの表示画面に［**イメージドラムユニットの交換時期です。**］が表示されたら、新しいイメージドラムユニットを用意してください。

そのまま印刷を続けると［**イメージドラムユニットを交換してください。**］を表示して印刷を停止します。

イメージドラムユニット交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で約 20,000 枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に 3 枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。

実際の印刷枚数は、印刷条件によっては上記の目安より更に半分以下になる場合があります。

［**イメージドラムユニットの交換時期です。**］を表示してから［**イメージドラムユニットを交換してください。**］になるまでの目安は、約 250 枚です。（A4 サイズ、片面印刷、一度に 3 枚ずつ印刷した場合）

それ以上印刷を続けると、強制的に印刷を停止します。

注

- イメージドラムユニットの実際の印刷可能枚数は、使用方法により異なります。印刷条件によっては上記の目安より更に半分以下になります。

注

- ［**イメージドラムユニットを交換してください。**］が表示されたあともトップカバーを開閉するとしばらく印刷を続けることはできますが、故障の原因となりますのでイメージドラムユニットを交換してください。
- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムユニットを準備してください。
- < **設定** > ボタン >［**管理者設定**］>［**機器管理**］>［**システム設定**］>［**ニアライフ時のステータス**］が、［**無効**］に設定されている場合、［**イメージドラムユニットの交換時期です。**］が表示されません。

交換手順

■ イメージドラムユニットとトナーカートリッジを同時に交換する場合

注

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムユニットは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
- 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- イメージドラムユニットには、トナーカートリッジが、各色 1 本づつ添付されています。K（ブラック）トナーカートリッジは、イメージドラムユニットの下に入っています。

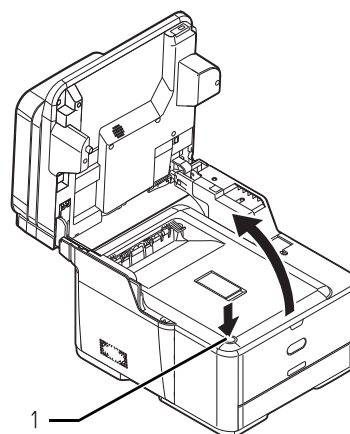
1 新しいイメージドラムユニットとトナーカートリッジを準備します。

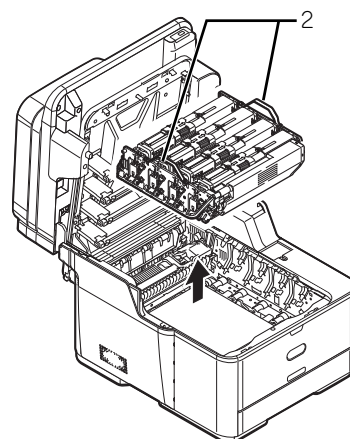
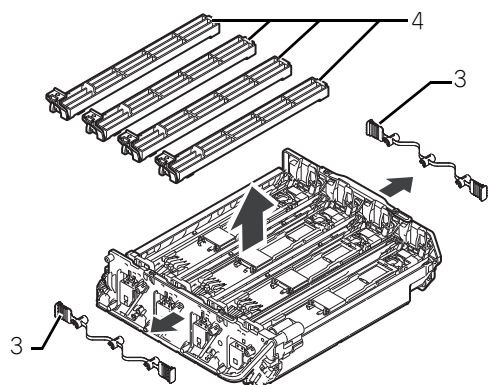
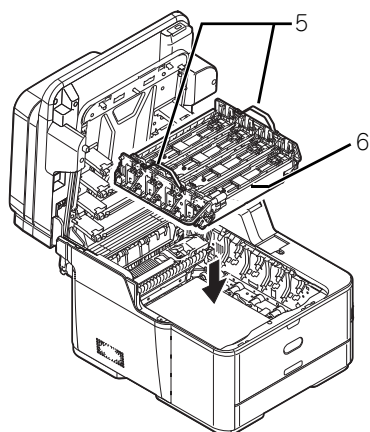
2 スキャナー部を開きます。

3 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		

注

- 消耗品を取り外す際は、LED ヘッドに当たらないように、トップカバーを完全に開いてください。

4 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、本機からイメージドラムユニットを取り出します。

⚠警告	やけどのおそれがあります。	
● 使用済みイメージドラムユニットとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。		

5 新しいイメージドラムユニットを開封し、サイドキャップ２個（3）とトップキャップ４個（4）を外します。

6 新しいイメージドラムユニットの青いハンドル（5）を両手で持ち、Ｋトナーカートリッジの位置（6）が手前になるように本機にセットします。

7 新しいトナーカートリッジ4本をイメージドラムユニットに取り付けます。

参照

● 「トナーカートリッジを交換する」（P. 56）の「交換手順」の手順７～９

8 トップカバーを閉じます。

9 スキャナー部を閉じます。

10 使用済みのトナーカートリッジとイメージドラムユニットの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」を参照してください。

メモ

● やむを得ず、使用済みイメージドラムユニットを処分する場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

■イメージドラムユニットのみを交換する場合

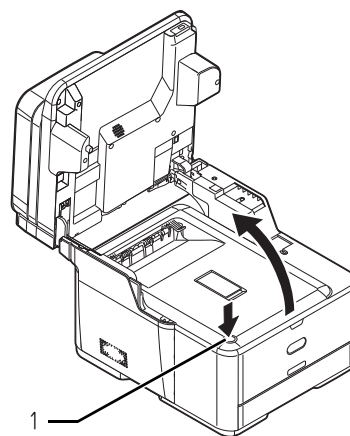
注

● 今まで使用していたトナーカートリッジを新しいイメージドラムユニットに取り付けて使用すると、それぞれのトナーカートリッジの残量表示は正しく表示されなくなります。
また、交換後まもなく［**%COLOR%　トナーが少なくなっています。**］または［**%COLOR%　トナーがなくなりました。**］になる場合があります。
● イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
● イメージドラムユニットは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも５分以上は放置しないでください。
● 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
● 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
● イメージドラムユニットには、トナーカートリッジが、各色１本づつ添付されています。K（ブラック）トナーカートリッジは、イメージドラムユニットの下に入っています。

1 新しいイメージドラムユニットを準備します。

2 スキャナー部を開きます。

3 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

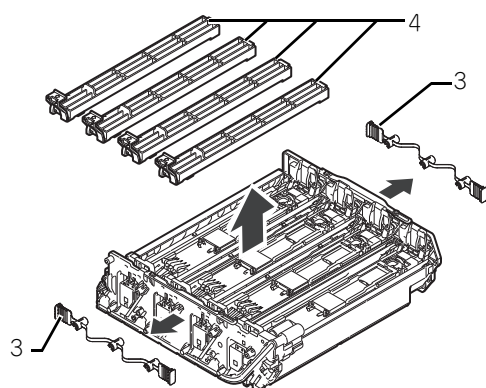
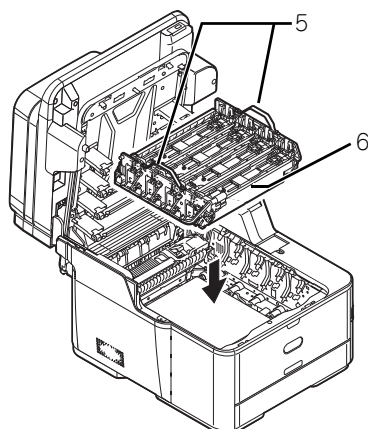
⚠注意	やけどのおそれがあります。	
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		

4 イメージドラムユニットからトナーカートリッジ４本を取り外し、平らな場所に置きます。

参照

● 「トナーカートリッジを交換する」（P. 56）の「交換手順」の手順５～６

5 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、本機からイメージドラムユニットを取り出します。

⚠警告	やけどのおそれがあります。	
● 使用済みイメージドラムユニットとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。		

6 新しいイメージドラムユニットを開封し、サイドキャップ 2 個（3）とトップキャップ 4 個（4）を外します。

7 新しいイメージドラムユニットの青いハンドル（5）を両手で持ち、K トナーカートリッジの位置（6）が手前になるように本機にセットします。

8 手順 4 で取り外したトナーカートリッジ 4 本をイメージドラムユニットに取り付けます。

参照

● 「トナーカートリッジを交換する」（P. 56）の「交換手順」の手順 7 〜 9

9 トップカバーを閉じます。

10 スキャナー部を閉じます。

11 使用済みのイメージドラムユニットの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」を参照してください。

メモ

● やむを得ず、使用済みイメージドラムユニットを処分する場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

ベルトユニットを交換する

ベルトユニットの寿命

操作パネルの表示画面に［**ベルトユニットの交換時期です。**］が表示されたら、新しいベルトユニットを用意してください。次のメッセージが表示されるまで、約 750 枚の印刷が可能です。

［**ベルトユニットを交換してください。**］が表示されたら、ベルトユニットを交換してください。

ベルトユニットの印刷可能枚数は、約 60,000 枚です（A4 片面印刷で一度に 3 枚ずつ印刷した場合）。

注

● ベルトユニットの実際の印刷可能枚数は、使用方法により異なります。

注

● ［**ベルトユニットを交換してください。**］が表示されたあとも、トップカバーを開閉するとしばらく印刷を続けることはできますが、故障の原因となりますのでベルトユニットを交換してください。
● ベルトユニットを交換したら、そのまま寿命になるまでお使いください。寿命前に取り外したベルトユニットを他の装置で使用すると、寿命が正しく表示されなくなります。
● <**設定**> ボタン >［**管理者設定**］>［**機器管理**］>［**システム設定**］>［**ニアライフ時のステータス**］が、［**無効**］に設定されている場合、［**ベルトユニットの交換時期です。**］が表示されません。

交換手順

注

● イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
● イメージドラムユニットは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。

1 新しいベルトユニットを準備します。

2 本機の電源を切ります。

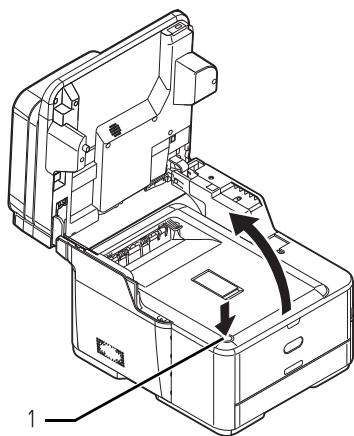
●「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

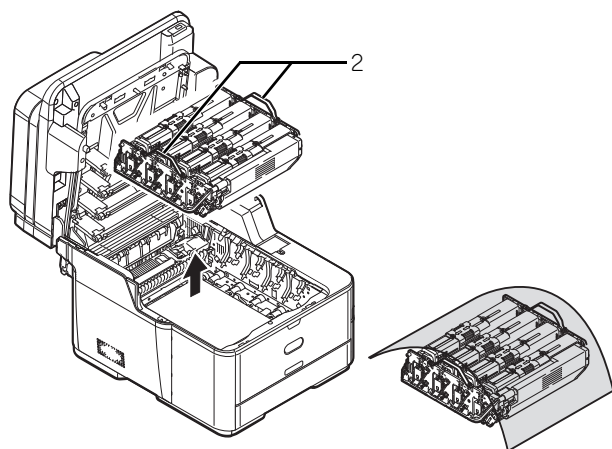
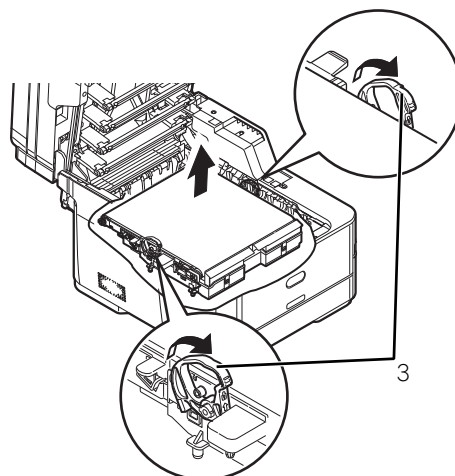
3 スキャナー部を開きます。

4 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

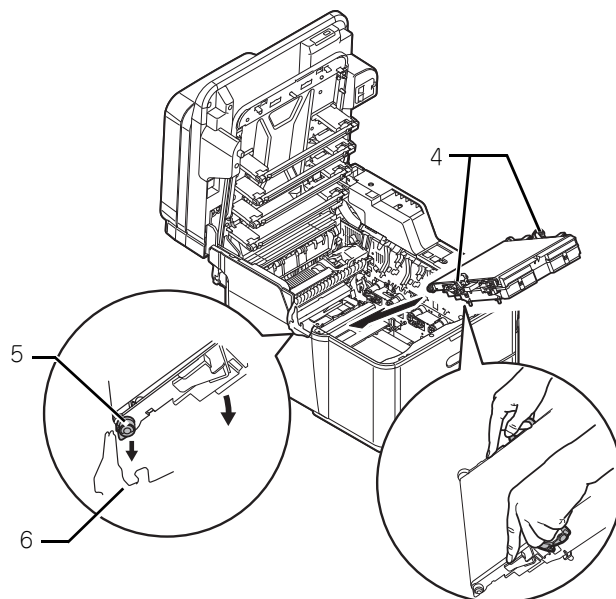
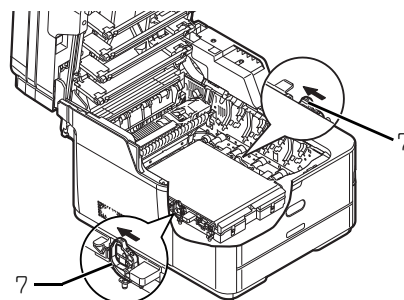
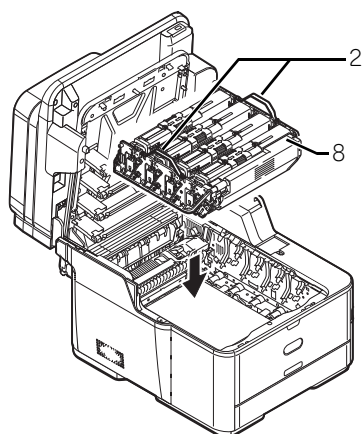
⚠注意	やけどのおそれがあります。	
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		

注

● 消耗品を取り外す際は、LED ヘッドに当たらないように、トップカバーを完全に開いてください。

5 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、本機から取り出し、平らな場所に置きます。

イメージドラムユニットを黒い紙または黒い袋で覆います。

6 ベルトユニットの両側の青いロックレバー（3）に指を入れ、ロックレバーを手前に起こし、ベルトユニットを取り出します。

7 新しいベルトユニットを開封します。

8 新しいベルトユニットの両側の青いロックレバー（4）を両手で持ち、本機にセットします。

ベルトユニットの左右先端にあるローラー（5）を本機内部の溝（6）に引っかけてから、ベルトユニットの後部をおろします。

9 新しいベルトユニットのロックレバー（7）を、奥側に倒します。

10 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、Kトナーカートリッジ（8）の位置が手前になるように本機に戻します。

11 トップカバーを閉じます。

12 スキャナー部を閉じます。

13 使用済みのベルトユニットの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」を参照してください。

メモ

- やむを得ず、使用済みベルトユニットを処分する場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

定着器ユニットを交換する

定着器ユニットの寿命

操作パネルの表示画面に［**定着器の交換時期です**］が表示されたら、新しい定着器ユニットを用意してください。次のメッセージが表示されるまで、約750枚の印刷が可能です。

［**定着器を交換してください**］が表示されたら、定着器ユニットを交換してください。

定着器ユニットの印刷可能枚数は、A4片面印刷時で最大60,000枚です。

注

- 定着器ユニットの実際の印刷可能枚数は、使用方法により異なります。

注

- ［**定着器を交換してください。**］が表示されたあとも、トップカバーを開閉するとしばらく印刷を続けることはできますが、故障や紙づまりの原因となりますので定着器ユニットを交換してください。
- 定着器ユニットを交換したら、そのまま寿命になるまでお使いください。寿命前に取り外した定着器ユニットを他の装置で使用すると、寿命が正しく表示されなくなります。
- <**設定**>ボタン>［**管理者設定**］>［**機器管理**］>［**システム設定**］>［**ニアライフ時のステータス**］が、［**無効**］に設定されている場合、［**定着器の交換時期です。**］が表示されません。

交換手順

注

- イメージドラムユニットは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上は放置しないでください。

1 新しい定着器ユニットを準備します。

2 本機の電源を切ります。

参照

- 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

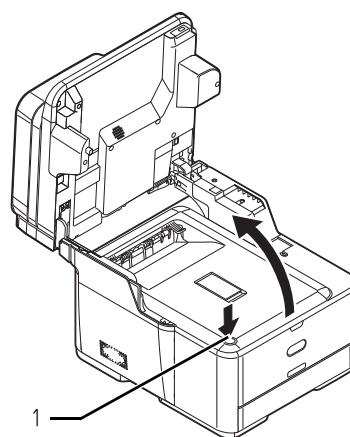
3 スキャナー部を開きます。

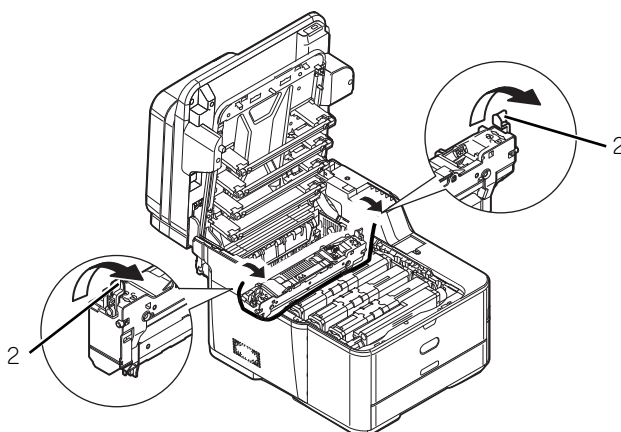
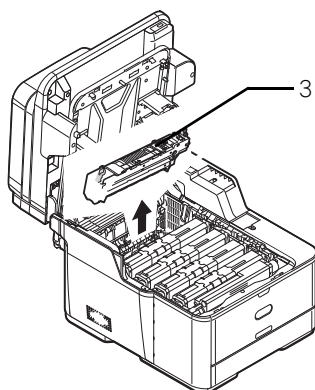
4 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

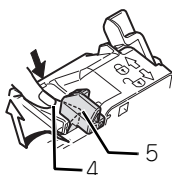
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

- 定着器ユニットは高温になっていますので、作業は慎重に行い、持ち上げるときは必ずハンドルを持ってください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

注

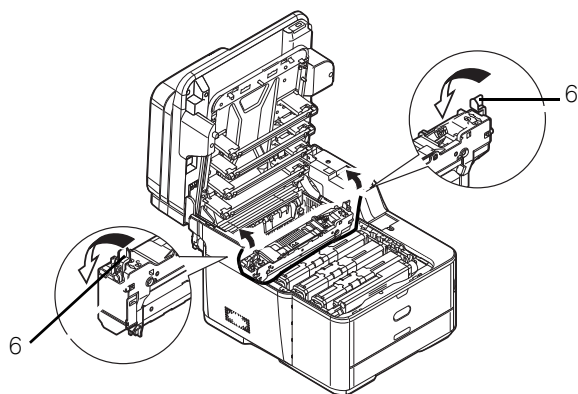
- 消耗品を取り外す際は、LEDヘッドに当たらないように、トップカバーを完全に開いてください。

5 定着器ユニットの両側の固定レバー（2）を手前に倒し、ロックを解除します。

2 メンテナンス

6 定着器ユニットのハンドル（3）を持ち、本機から定着器ユニットを取り出します。

7 新しい定着器ユニットを開封します。

8 新しい定着器ユニットの青いレバー（4）を矢印の方向に押しながら、オレンジ色のストッパリリース（5）を取り外します。

注

- オレンジ色のストッパリリースは保管してください。本機を輸送するときに必要になります。

9 新しい定着器ユニットのハンドルを持ち、定着器ユニットを本機にセットします。

10 定着器ユニットの両側の固定レバー（6）を奥側に倒し、ロックします。

11 トップカバーを閉じます。

12 スキャナー部を閉じます。

13 使用済みの定着器ユニットの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」を参照してください。

メモ

- やむを得ず、使用済み定着器ユニットを処分する場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

給紙ローラーを交換する

給紙ローラーの寿命

給紙ローラーの交換の目安は、各トレイとも約120,000 枚です。

メモ

- 給紙ローラーの実際の寿命は、環境や用紙によって異なります。

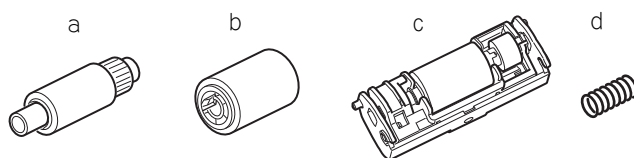
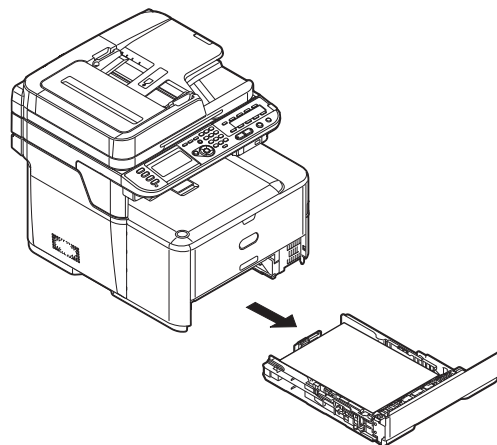
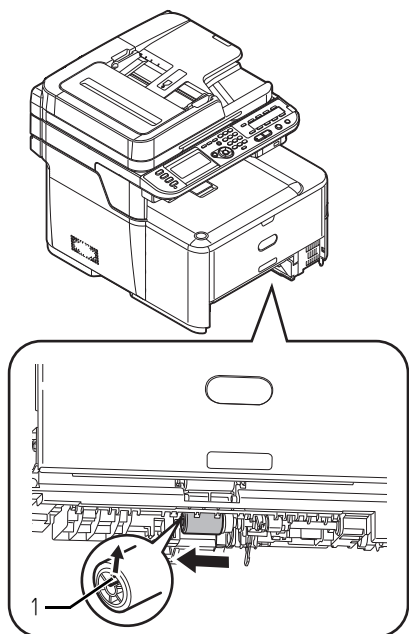
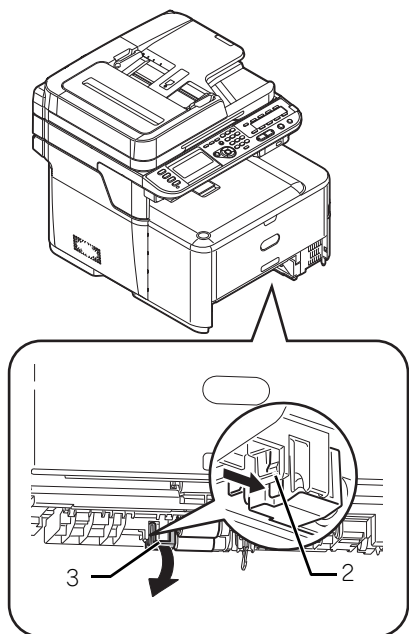
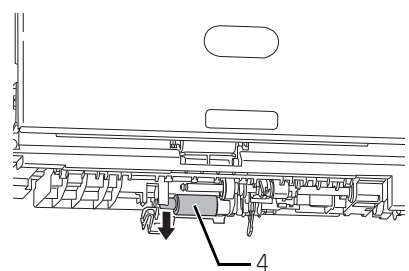
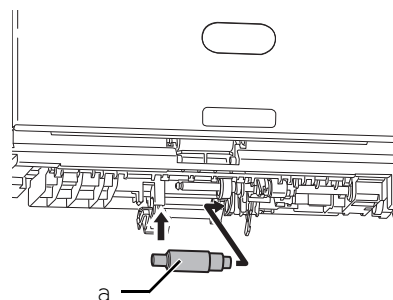
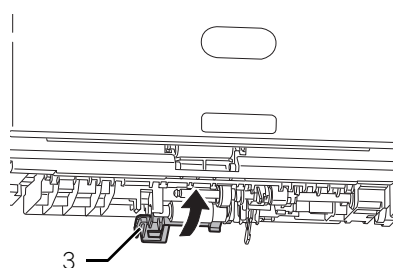
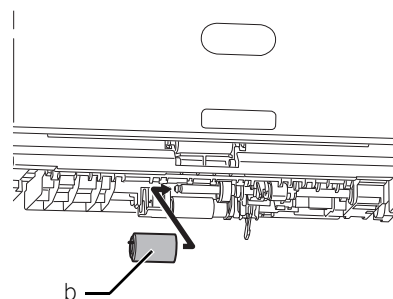
交換手順（トレイ 1）

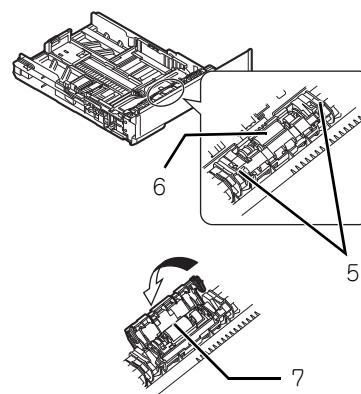
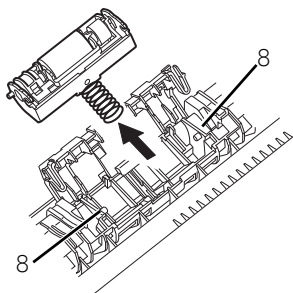
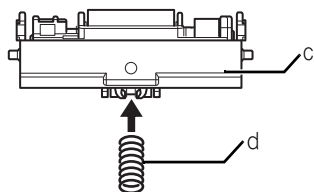
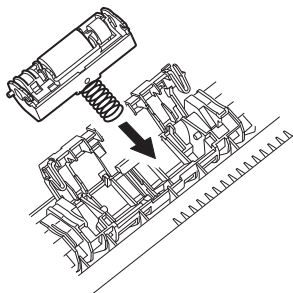
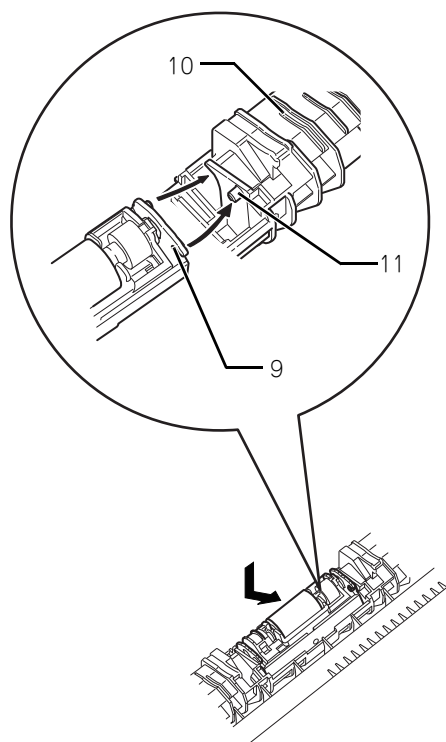
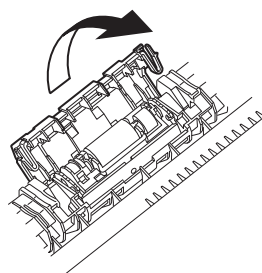
1 トレイ 1 用の給紙ローラーセットに、以下の部品がそろっていることを確認します。

a) 給紙ローラー（ギヤ付）

b) 給紙ローラー（ギヤなし）

c) 分離ローラー

d) バネ

2 トレイ 1 を引き抜きます。

3 手前の給紙ローラーの爪（1）を外側に広げながら、手前の給紙ローラーを左にスライドさせて、取り外します。

4 奥の給紙ローラーの左側にある黒いカバーの爪（2）を押して、黒いカバー（3）を下に開きます。

5 奥の給紙ローラー（4）を取り外します。

6 新しい給紙ローラー（ギヤ付）（a）を取り付けます。

7 黒いカバー（3）を閉じます。

8 新しい給紙ローラー（ギヤなし）（b）を取り付けます。

9 トレイ 1 から用紙を取り出します。

10 トレイ 1 の手前側の 2 つの爪（5）を内側に押しながら、分離ローラー（6）のカバー（7）を開きます。

11 分離ローラーの、トレイ 1 の左右の突起（8）にはまっている部分を内側に押し、分離ローラーとバネを取り外します。

12 新しい分離ローラー（c）に新しいバネ（d）を取り付けます。

13 バネをトレイ 1 にセットし、分離ローラーをトレイ 1 に押し込みます。

14 分離ローラーの両側のくぼみ（9）をトレイ 1（10）の突起（11）にはめ込みます。

15 カバーを閉じます。

16 トレイ 1 に用紙をセットし、トレイ 1 を本機に戻します。

17 使用済みの給紙ローラーセットの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」を参照してください。

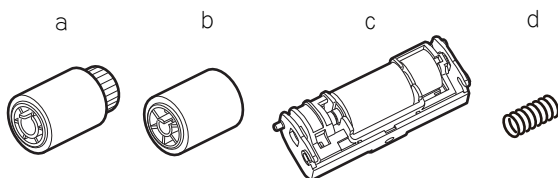
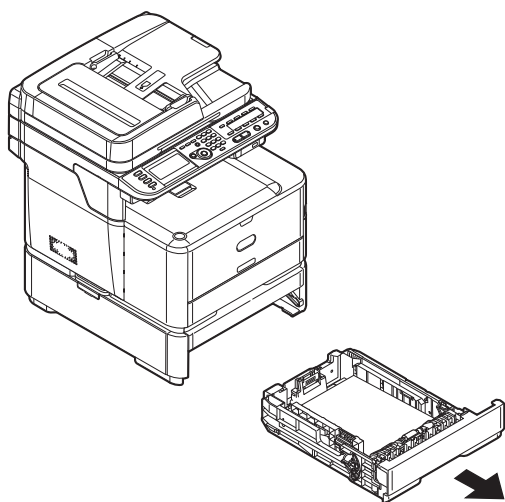
交換手順（トレイ 2）

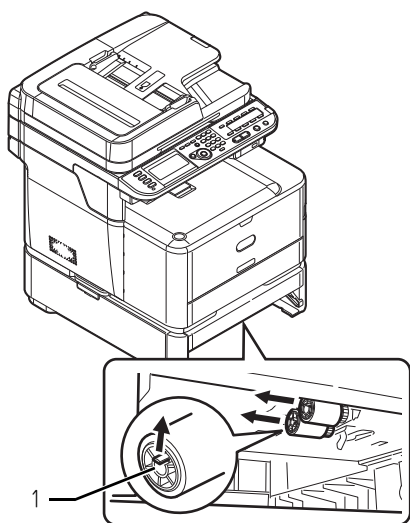
1 トレイ 2 用の給紙ローラーセットに、以下の部品がそろっていることを確認します。

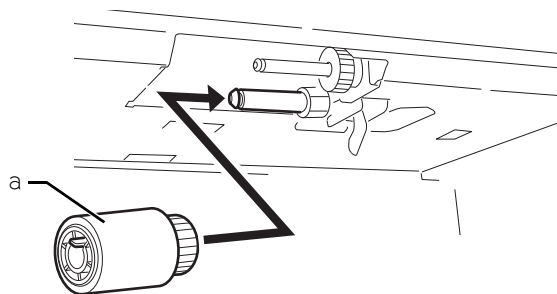
a) 給紙ローラー（ギヤ付）

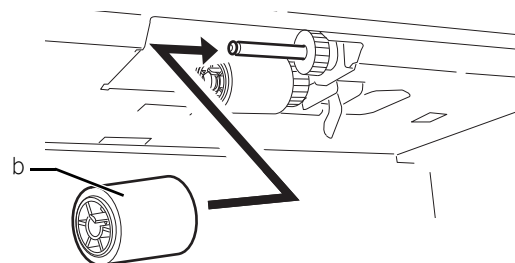
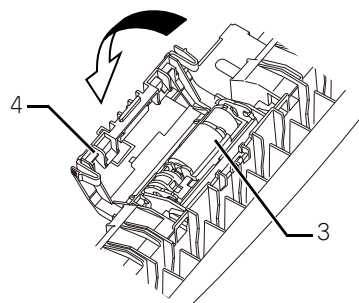
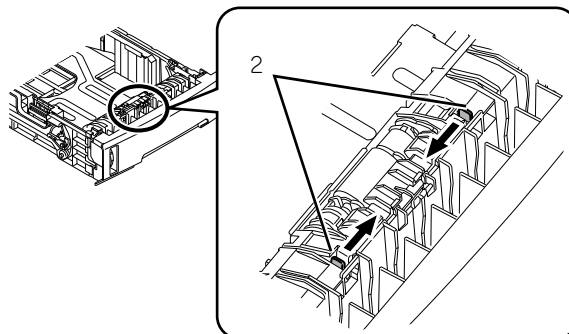
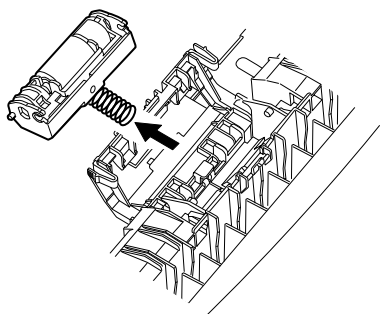
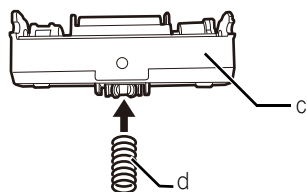
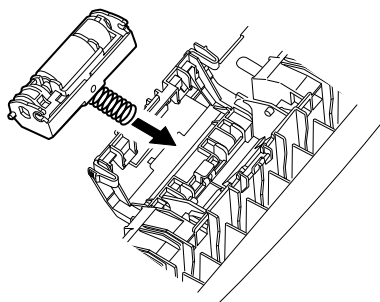
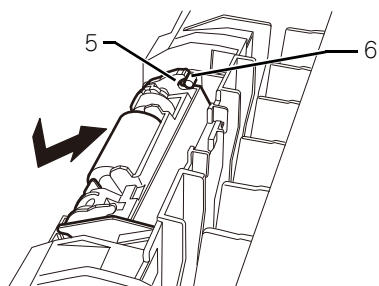
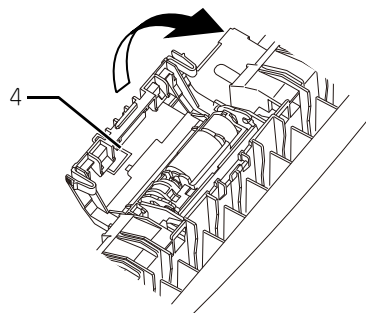
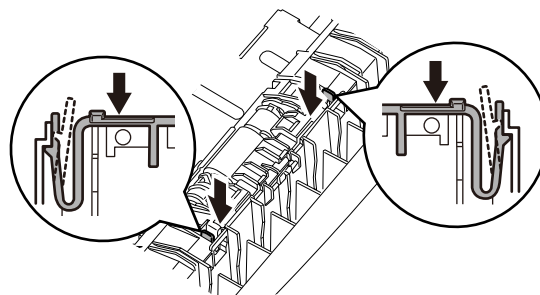
b) 給紙ローラー（ギヤなし）

c) 分離ローラー

d) バネ

2 トレイ 2 を引き抜き、用紙を取り出します。

3 給紙ローラーの爪（1）を外側に広げながら、給紙ローラーを左にスライドさせ、取り外します。

2 個とも外します。

4 新しい給紙ローラー（ギヤ付）（a）を奥側の軸にさし、給紙ローラーを回しながら奥までしっかり差し込みます。

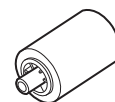
給紙ローラーが抜けないか確認します。

5 新しい給紙ローラー（ギヤなし）（b）を手前側の軸にさし、給紙ローラーを回しながら奥までしっかり差し込みます。

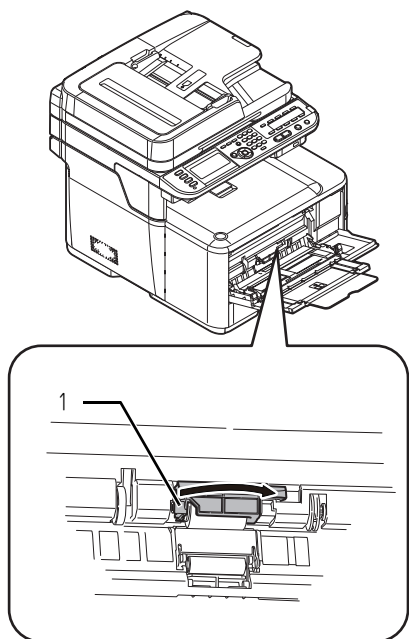
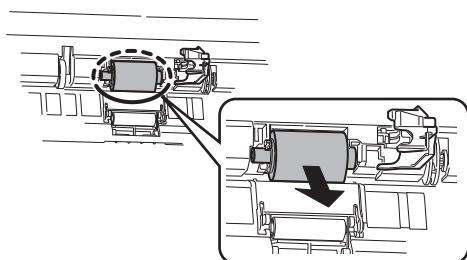
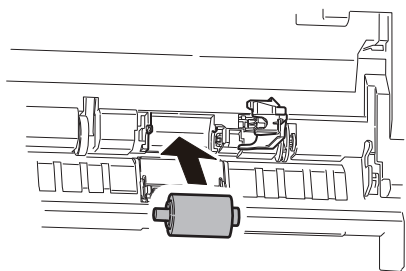
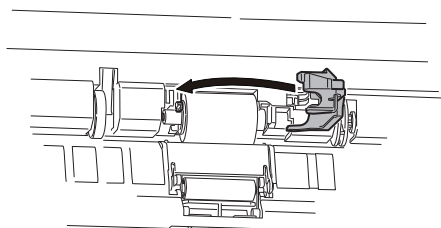
給紙ローラーが抜けないか確認します。

6 トレイ 2 の両側の爪（2）を内側に押し、分離ローラー（3）のカバー（4）を開けます。

7 分離ローラーを斜め下方向に押し出し、取り外します。

8 新しい分離ローラー（c）に新しいバネ（d）を取り付けます。

9 分離ローラーのバネをトレイ 2 に押し込みます。

10 分離ローラーの両側のくぼみ（5）とトレイ 2 の突起（6）の位置を合わせます。
ここではまだ、突起をくぼみにはめ込みません。

11 カバー（4）を閉じます。

12 トレイ 2 の 2 つの爪の周辺を押し、爪が確実に用紙カセットに引っかかっていることを確認します。

13 分離ローラーを押し、上下に動くことを確認します。

14 トレイ 2 に用紙をセットし、トレイ 2 を本機に戻します。

15 使用済みの給紙ローラーセットの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」を参照してください。

交換手順（マルチパーパストレイ）

1 マルチパーパストレイ用の給紙ローラーを準備します。

2 マルチパーパストレイを開きます。

3 給紙ローラーカバーの爪（1）を右側に押しながら、カバーを開きます。

4 給紙ローラーを手前に転がし、取り外します。

5 新しい給紙ローラーを取り付けます。

6 給紙ローラーカバーを閉じます。

7 マルチパーパストレイを閉じます。

8 使用済みの給紙ローラーの回収にご協力ください。詳しくは、別冊「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」を参照してください。

本機のお手入れ

この節では、本機の各部の清掃方法について説明します。

本機の表面を清掃する

注

- ベンジン、シンナー、アルコールは使用しないでください。本機のプラスチック部分を傷める場合があります。
- 本機に注油しないでください。

1 本機の電源を切ります。

参照

●「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

2 本機の表面を、水または中性洗剤を含ませてかたく絞った布で拭きます。

3 本機の表面を、乾燥した柔らかい布で拭きます。

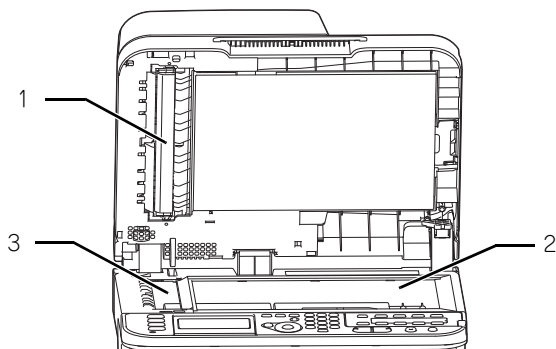
原稿ガラスを清掃する

印刷の品質を維持するために、原稿ガラスを 1 か月に一度清掃してください。

注

- ベンジン、シンナー、アルコールは使用しないでください。本機のプラスチック部分を傷める場合があります。

1 原稿ガラスカバーを開きます。

2 ADF 原稿押さえ板（1）、原稿ガラス（2）、ADF 原稿ガラス（3）の表面を、水を含ませてかたく絞った布で軽く拭きます。

3 原稿ガラスカバーを閉じます。

メモ

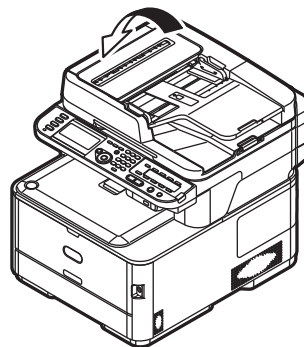
- 原稿ガラス表面と原稿押さえ板の汚れがひどい場合、中性洗剤を含ませてかたく絞った布で軽く拭き、水を含ませてかたく絞った布で再度拭きます。

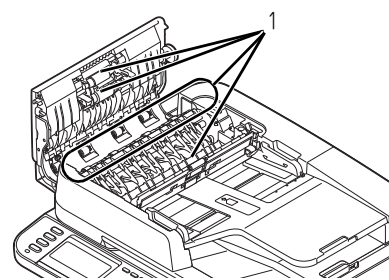
自動原稿送り装置（ADF）の原稿搬送ローラーを清掃する

自動原稿送り装置（ADF）の原稿搬送ローラーがインク、トナー粒子、紙くずで汚れている場合、原稿と出力紙が汚れ、紙づまりが発生する場合があります。これを防ぐために、1 か月に一度、原稿搬送ローラーを清掃することをおすすめします。

注

- ベンジン、シンナー、アルコールを使用しないでください。本機のプラスチック部分を傷める場合があります。

1 自動原稿送り装置（ADF）カバーを開きます。

2 原稿搬送ローラー（1）を、水を含ませてかたく絞った布で拭きます。

原稿搬送ローラーの表面全体を、手で回しながら拭きます。

3 自動原稿送り装置（ADF）カバーを閉じます。

メモ

- 原稿搬送ローラーの汚れがひどい場合、中性洗剤を含ませてかたく絞った布で拭き、水を含ませてかたく絞った布で再度拭きます。

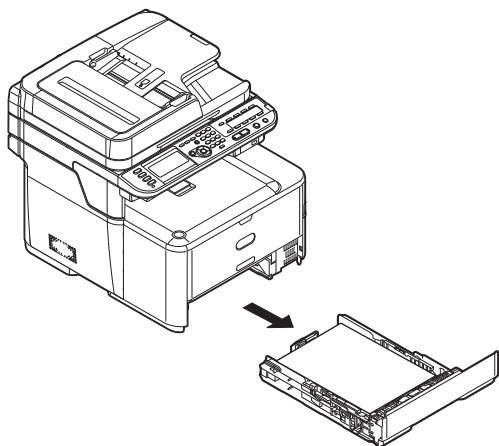
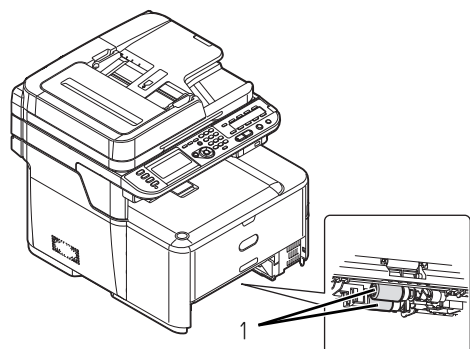
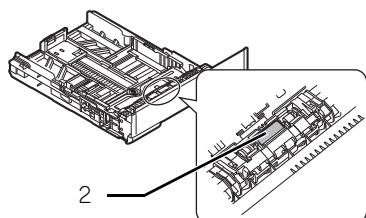
給紙ローラーを清掃する

紙づまりが頻繁に発生する場合、給紙ローラーを清掃してください。

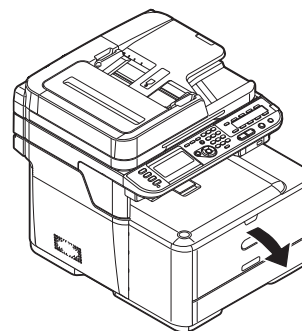
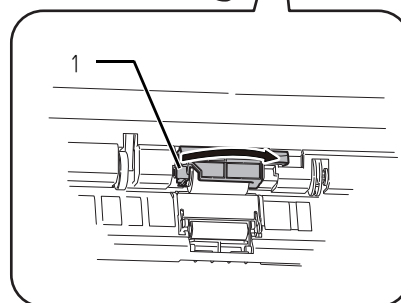
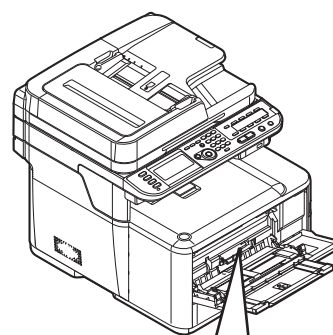
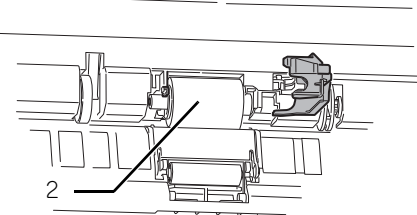
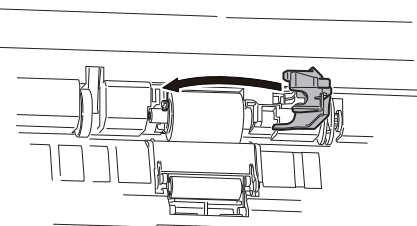
トレイ１とトレイ２

メモ

- 次の手順ではトレイ１を例にしていますが、トレイ２にも同じ手順があてはまります。

1 トレイを引き出します。

2 本機内部の給紙ローラー２個（1）を、水を含ませてかたく絞った布で拭きます。

3 トレイの給紙ローラー（2）を水を含ませてかたく絞った布で拭きます。

4 トレイを本機に戻します。

マルチパーパストレイ

1 マルチパーパストレイを開きます。

2 給紙ローラーカバーの爪（1）を右側に押しながら、カバーを開きます。

3 給紙ローラー（2）を、水を含ませてかたく絞った布で拭きます。

4 給紙ローラーカバーを閉じます。

5 マルチパーパストレイを閉じます。

LED ヘッドを清掃する

出力紙に縦に白い線が入る場合、画像が縦に消える場合、または文字の周囲がにじむ場合、LED ヘッドを清掃してください。LED ヘッドが汚れている場合、紙づまりの原因になります。

注

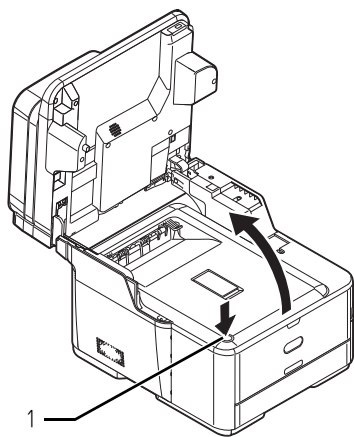
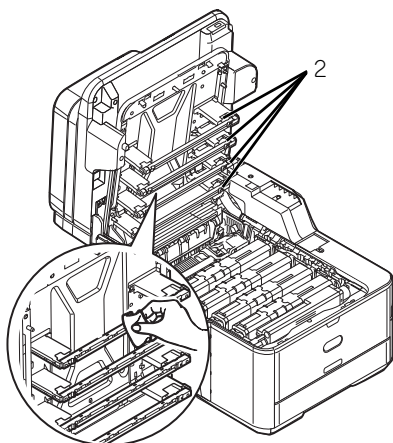
- メチルアルコールまたはシンナーを使用しないでください。LED ヘッドを傷める場合があります。
- イメージドラムユニットは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。

1 本機の電源を切ります。

●「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

2 スキャナー部を開きます。

3 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		

4 柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッドのレンズ面（2）を軽く拭きます。

5 トップカバーを閉じます。

6 スキャナー部を閉じます。

本機を移動・輸送する

この節では、本機を移動または搬送する方法について説明します。

本機を移動する

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	
● 本機は、重量が約 29 kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。		

1 本機の電源を切ります。

参照

●「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

2 すべてのケーブルを取り外します。

● 電源ケーブルとアース線

● イーサネットケーブル /USB ケーブル

● 電話線ケーブル

3 用紙トレイから用紙を取り除きます。

4 本機を持ち上げ、移動先に移動します。

本機を輸送する

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	
● 本機は、重量が約 29 kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。		

⚠注意	やけどのおそれがあります。	
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		

! 注

● イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。

● イメージドラムユニットは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。

1 本機の電源を切ります。

参照

●「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

2 すべてのケーブルを取り外します。

● 電源ケーブルとアース線

● イーサネットケーブル /USB ケーブル

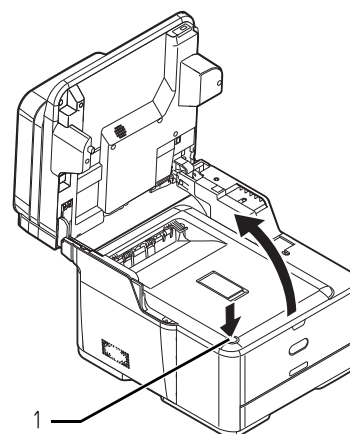
● 電話線ケーブル

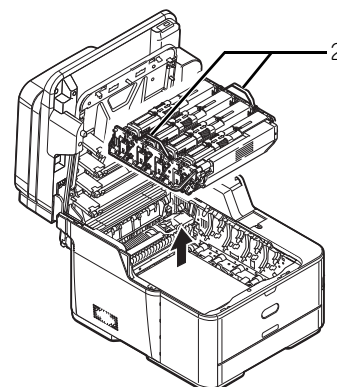
3 用紙トレイから用紙を取り除きます。

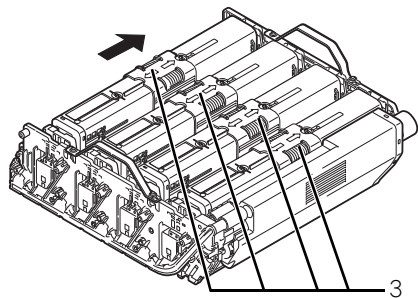
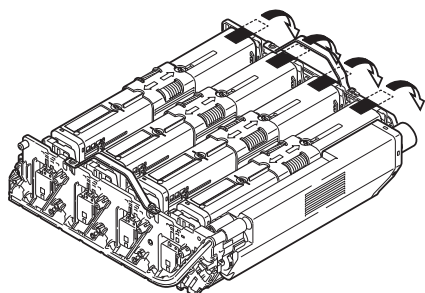
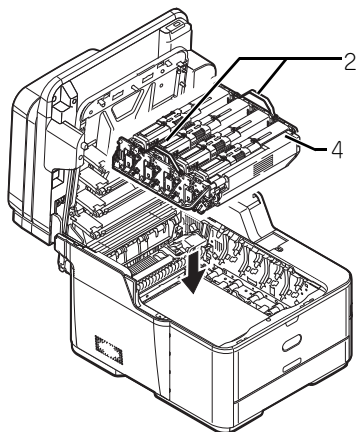
4 スキャナー部を開きます。

5 トップカバーオープンボタン（1）を押し、トップカバーを開きます。

! 注

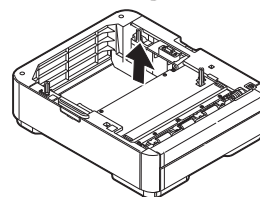
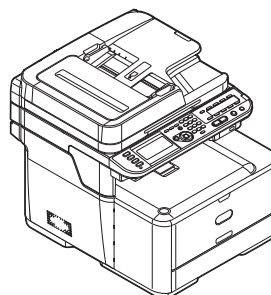
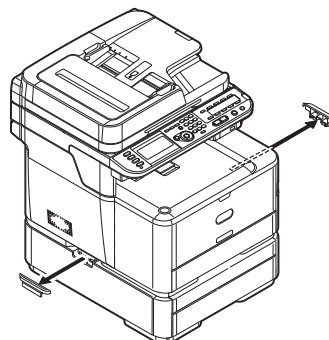
● 消耗品を取り外す際は、LED ヘッドに当たらないように、トップカバーを完全に開いてください。

6 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、本機から取り出し、平らな場所に置きます。

2 メンテナンス

7 トナーカートリッジの青いロック（3）を右側にスライドさせ、ロックを解除します。

4 本のトナーカートリッジすべてのロックをスライドさせてください。

8 トナーカートリッジ 4 本を、イメージドラムユニットにビニールテープで固定します。

9 イメージドラムユニットの青いハンドル（2）を両手で持ち、K トナーカートリッジ（4）の位置が手前になるように本機に戻します。

10 トップカバーを閉じます。

11 スキャナー部を閉じます。

12 オプションのセカンドトレイユニットを取り付けている場合は、本機から取り外します。

ロックピースを取り外し、本機を持ち上げ、セカンドトレイユニットを取り外します。

13 本機に緩衝材を取り付けます。

14 本機を持ち上げ、梱包箱に入れます。

- 製品購入時に本機についていた梱包箱と緩衝材を使用してください。
- 本機を輸送後、再度設置するときには、イメージドラムユニットとトナーカートリッジを固定したビニールテープをはがしてください。

3. 付録

この章には、本機の仕様と、消耗品およびオプションの構成部品に関する情報を記載します。

● 操作パネルのメニュー項目一覧

液晶パネルで本機の状態を確認する

操作パネルの < **設定** > ボタンを使用して、本機の状態を確認できます。

装置の状態を確認する

消耗品の残量やカウンタ情報、ネットワーク、およびシステム情報を、液晶パネルで確認できます。

1 操作パネルの < **設定** > ボタンを押します。

2 ▼を押して確認の必要な項目を選択し、< **設定** > ボタンを押します。

メニューマップを印刷して本機の状態を確認する

消耗品の残量やカウンタ情報、ネットワーク、およびシステム情報の確認ができるメニューマップを印刷する方法を説明します。

1 操作パネルの < **設定** > ボタンを押します。

2 ［**レポート印刷**］が選択されていることを確認し、OKを押します。

3 ［**メニューマップ**］が選択されていることを確認し、OKを押します。

4 確認画面で◀または▶を押して［**はい**］を選択し、OKを押します。

参照

● 各機能のレポートやジョブリストを印刷することもできます。詳しくは、「ユーザーズマニュアル　活用編」を参照してください。

操作パネルのメニュー項目一覧

メモ

- （ ）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

3 付録

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

メモ

● （ ）は工場出荷時の設定です。

注

● *1 ［管理者設定］＞［機器管理］＞［ジョブログ設定］＞［ジョブログの保存］が［有効］に設定されている場合に表示します。

- （ ）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （ ）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （ ）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （ ）は工場出荷時の設定です。

プリンタ機能

- 印刷メニュー
  - トレイ構成
    - 給紙トレイ（トレイ 1）
    - 自動トレイ切替（オン）
    - トレイ選択順序（下方向）
    - MP トレイ使い方（使用しない）
    - 用紙チェック（有効）
  - 印刷設定
    - コピー枚数（1 部）
    - 両面印刷（オフ）
    - とじ方（長辺とじ）
    - 解像度（600dpi）
    - トナーセーブモード（オフ）
    - モノクロ印刷速度（自動）
    - 印刷方向（縦）
    - 1 ページ行数（64 行）
    - 編集サイズ（カセットサイズ）
    - 用紙幅（210 ミリ）
    - 用紙長さ（297 ミリ）
  - 印刷補正
    - マニュアルタイムアウト（60 秒）
    - タイムアウト印刷（40 秒）
    - カラートナー無し時の印刷モード（アラーム）
    - ジャムリカバー（有効）
    - 普通紙ブラック設定（0）
    - 普通紙カラー設定（0）
    - SMR 設定（0）
    - BG 設定（0）
  - 印刷位置補正
    - X 補正（0.00 ミリ）
    - Y 補正（0.00 ミリ）
    - 両面印刷 X 補正（0.00 ミリ）
    - 両面印刷 Y 補正（0.00 ミリ）
  - ドラムクリーニング（オフ）
  - ヘキサダンプ（オフ）
- カラーメニュー
  - 濃度補正モード（自動）
  - 濃度補正
  - 調整パターン印刷
  - シアン淡い部分（0）
  - シアン中間部分（0）
  - シアン濃い部分（0）
  - マゼンタ淡い部分（0）
  - マゼンタ中間部分（0）
  - マゼンタ濃い部分（0）
  - イエロー淡い部分（0）
  - イエロー中間部分（0）
  - イエロー濃い部分（0）
  - ブラック淡い部分（0）
  - ブラック中間部分（0）
  - ブラック濃い部分（0）
  - シアン濃度（0）
  - マゼンタ濃度（0）
  - イエロー濃度（0）
  - ブラック濃度（0）
  - 色ずれ補正
    - 実行
  - シアン位置ずれ微調整（0）
  - マゼンタ位置ずれ微調整（0）
  - イエロー位置ずれ微調整（0）
  - インクシミュレーション（オフ）
  - UCR（少ない）
  - CMY100% 濃度（無効）
  - CMYK 変換（オン）

次ページへ

メモ

- （　）は工場出荷時の設定です。

メモ

- （ ）は工場出荷時の設定です。

3 付録

メモ

- （ ）は工場出荷時の設定です。

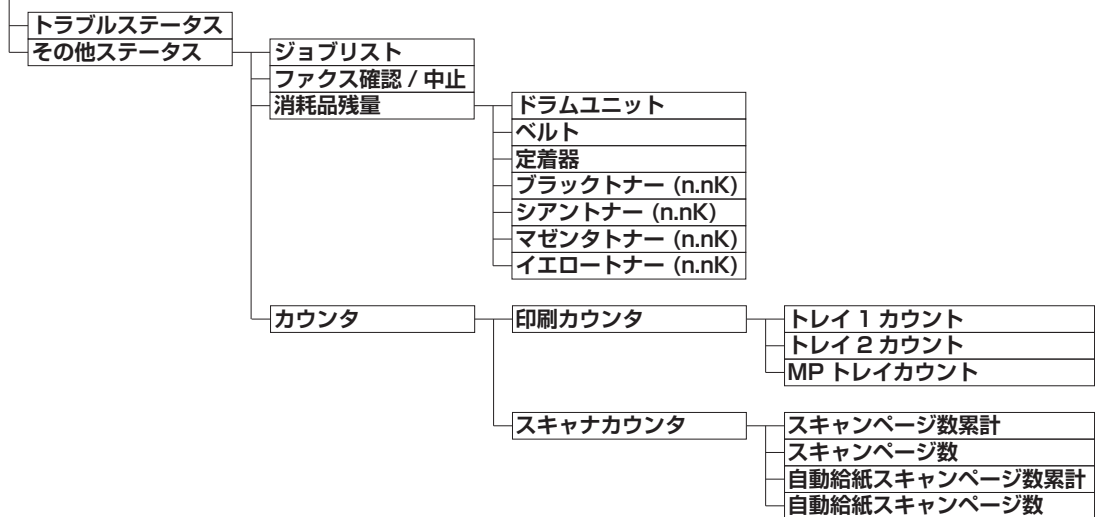
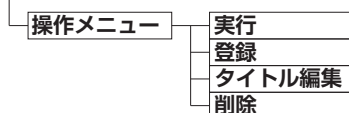
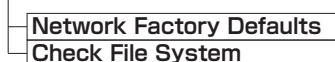
機器管理

- デフォルトモード（コピー）
- 画面自動リセット
  - リセット時間（3 分後）
  - 動作完了後にリセット（オフ）
- 音設定
  - キー音量（中）
  - ファクス通信完了音（中）
- ローカルインターフェース
  - USB メニュー
    - ソフトリセット（無効）
    - Speed（480Mbps）
    - USB PS- プロトコル（RAW）
    - オフライン受信（無効）
    - シリアルナンバー（有効）
- システム設定
  - アクセス制御（無効）
  - ユーザ認証方法（ローカル）
  - 表示単位（ミリ）
  - 日時表示（yyyy/mm/dd）
  - すべてのレポート印刷許可（無効）
  - ニアライフ時の LED（有効）
  - ニアライフ時のステータス（有効）
  - アドレス情報ロックタイムアウト（30）
  - USB メモリインターフェース（有効）
  - パネルコントラスト（0）
- 節電モード
  - パワーセーブ移行時間（1 分）
  - スリープ移行時間（30 分）
  - オートパワーオフ移行時間（4 時間）
  - 静音モード（オン）
  - エコモード（オン）
- メモリ設定
  - 受信バッファサイズ（自動）
  - リソースセーブエリア（オフ）
- フラッシュメモリ設定
  - 初期化
    - 実行
- SD メモリーカード設定
  - 初期化
    - 実行
  - フォーマット
    - PCL
    - 共通
    - PS
- ストレージ保守設定
  - ファイルシステムチェック
    - 実行
  - SD メモリーカードデータ消去
    - 実行
  - 初期化の制限（有効）
- 暗号化設定
  - ジョブ制限（無効）
- 言語保守設定
  - 初期化
    - 実行
- 管理者パスワード
  - 新しいパスワード / パスワードの再入力
- 設定値初期化
  - 実行
- ジョブログ設定
  - ジョブログの保存（無効）
  - ジョブログ消去
    - Execute
- 印刷集計
  - 消耗品カウンタ（無効）
  - メインカウンタのリセット
    - 実行
  - 消耗品カウンタのリセット
    - 実行

- （　）は工場出荷時の設定です。

ワンタッチキー (1 ～ 16)

Boot Menu

- Network Factory Defaults
- Check File System

仕様

機種	型式
MC362dn	N34326C
MC562dn	N34327C

■ 一般仕様

		MC362dn	MC562dn
CPU		● プリンターコントローラ PowerPC464、532 MHz ● スキャナーコントローラ ARM9、264 MHz	
メモリー	内蔵	● プリンターコントローラ 256 MB ● スキャナーコントローラ 128 MB	
	オプション	256 MB/512 MB	
フラッシュ ROM	プリンターコントローラ	NAND : 128 MB NOR : 2 MB シリアル NOR : 512 KB	
	スキャナーコントローラ	NAND : 64 MB （ファクス : 4 MB） SPI : 2 MB	
ストレージデバイス		-	SD メモリーカード ● 内蔵 4 GB ● オプション 16 GB
重量		29 kg（消耗品を含む）	
寸法		427(W) x 509(D) x 444(H) mm	
電源		AC100 V ± 10%、50/60 Hz ± 2%	
消費電力		● 標準動作時 MC362dn : 500 W MC562dn : 570 W ● 待機時 100 W ● ピーク時 1170 W ● スリープモード時 1.5 W 未満 ● パワーセーブモード時 20 W 未満 ● オフモード時 0.14W 未満	
使用環境条件		● 動作時 温度 : 10°C ～ 32°C、湿度 : 20% ～ 80% RH ● 停止時 温度 : 0°C ～ 43°C、湿度 : 10% ～ 90% RH	
インタフェース		USB 2.0 (Hi-Speed)、Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX	
表示画面		グラフィック LCD パネル、84.1(W) x 33.6(H) mm、320 x 128 ドット	

	MC362dn	MC562dn
対応 OS	● Windows 7 日本語版、Windows Vista 日本語版、Windows Server 2008 R2 日本語版、Windows Server 2008 日本語版、Windows XP 日本語版、Windows Server 2003 日本語版 ● Mac OS X 10.3.9 ～ 10.7 日本語版 詳しくは動作環境をご覧ください。	

■ コピー部仕様

		MC362dn	MC562dn
原稿サイズ	自動原稿送り装置（ADF）	A6 、B5 、A5 、A4 、レター 、リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、エグゼクティブ メモ ● A6 は両面読み取りできません。	
	原稿ガラス	A6 、B5 、A5 、A4 、レター 、エグゼクティブ	
ファーストコピータイム	カラー	17 秒（原稿ガラス、高解像度） 14 秒（原稿ガラス、標準解像度）	
	モノクロ	12 秒（原稿ガラス、高解像度）	
部数		最大 99 部	

■ ファクス部仕様

		MC362dn	MC562dn
互換性		ITU-T G3/Super G3	
圧縮方式		MH、MR、MMR、JBIG	
通信速度		最大 33.6 Kbps	
適用回線		PSTN、PBX 回線	
回線接続方式		RJ11 x 2 (Line/TEL)	
原稿サイズ	自動原稿送り装置（ADF）	A4、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ	
	原稿ガラス	A4、レター	
伝送速度		2 秒台 / ページ（ITU-T、MMR、200 x 100 dpi）	
蓄積原稿メモリーサイズ		4 MB	
蓄積原稿		最大 200 ページ（ITU-T、MMR、200 x 100 dpi）	
解像度		● 標準 8 x 3.85 ライン /mm ● 高画質 8 x 7.7 ライン /mm ● 写真 8 x 7.7 ライン /mm ● 超高画質 8 x 15.4 ライン /mm	

■ PC ファクス仕様

	MC362dn	MC562n
インタフェース	USB 2.0 (Hi-Speed)、Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX	
対応 OS	Windows 7 日本語版、Windows Vista 日本語版、Windows Server 2008 R2 日本語版、Windows Server 2008 日本語版、Windows XP 日本語版、Windows Server 2003 日本語版	

■ インターネットファクス仕様

	MC362dn	MC562dn
通信プロトコル	SMTP、POP3、MIME	
ファイル形式	TIFF	

■ スキャナー部仕様

		MC362dn	MC562dn
スキャナータイプ		自動原稿送り装置（ADF）付きフラットベッドスキャナー	
画像センサ		カラー CIS	
光源		LED	
原稿厚さ	自動原稿送り装置（ADF）	60 ～ 105 g/m^2（16 ～ 28 lb）: 片面原稿、60 ～ 90 g/m^2（16 ～ 24 lb）: 両面原稿	
	原稿ガラス	20 mm	
自動原稿送り装置（ADF）原稿容量		50 枚 (80 g/m^2)	
読み取り領域	自動原稿送り装置（ADF）	105 x 148 ～ 215.9 x 355.6 mm (4.13 x 5.8 ～ 8.5 x 14 インチ)	
	原稿ガラス	105 x 148 ～ 215.9 x 296.9 mm (4.13 x 5.8 ～ 8.5 x 11.69 インチ)	
読み取り速度	カラー	約 3 秒 / ページ（A4、300 x 600 dpi、原稿ガラス / 自動原稿送り装置（ADF）、片面印刷）	
	モノクロ	約 2 秒 / ページ（A4、300 x 600 dpi、原稿ガラス / 自動原稿送り装置（ADF）、片面印刷）	

■ スキャン To メール仕様

	MC362dn	MC562dn
通信プロトコル	SMTP、POP3、MIME	
ファイル形式	PDF（暗号化に対応）、M-TIFF（RAW/G3/G4 圧縮）、JPEG（JFIF）（カラー / グレースケールのみ）、XPS	
メールサーバ認証	SMTP-AUTH、POP3	
対応メールサーバアプリケーション	Lotus Domino メールサーバー 5.0、Microsoft Exchange 2000 Server、Red Hat Linux 7.0 Sendmail	
対応 LDAP サーバ	Windows Server 2008 Active Directory、Windows Server 2003 Active Directory、Windows 2000 Server Active Directory、Lotus Notes/Domino 7.0	
対応メールアプリケーション	Microsoft Office Outlook 2000、Microsoft Outlook Express 5.0/6.0、Windows メール（Windows Vista）、Windows Live メール、Mail（Mac 内蔵アプリケーション）、Lotus Notes/Domino R5	

■ スキャン To ネットワーク PC 仕様

	MC362dn	MC562dn
通信プロトコル	FTP、HTTP、CIFS	
ファイル形式	PDF（暗号化に対応）、M-TIFF（RAW/G3/G4 圧縮）、JPEG（JFIF）（カラー / グレースケールのみ）、XPS	

■ スキャン To USB メモリー仕様

	MC362dn	MC562dn
接続インタフェース	USB2.0 Host IF	
対応ファイルシステム	FAT12、FAT（FAT16）、FAT32	
ファイル形式	PDF（暗号化に対応）、M-TIFF（RAW/G3/G4 圧縮）、JPEG（JFIF）（カラー / グレースケールのみ）、XPS	

■ スキャン To ローカル PC 仕様

		MC362dn	MC562dn
通信プロトコル	Windows	TWAIN、WIA	
	Mac OS X	TWAIN、ICA	
ファイル形式		PDF、TIFF、JPEG、BMP、PCX、GIF、TGA、PNG、WMF、EMF	

■ 印刷部仕様

		MC362dn	MC562dn
印刷方式		LED（発光ダイオード）を露光光源とする乾式電子写真記録方式	
印刷言語		PCL6（XL3.0、PCL5c）、PostScript 3	
内蔵フォント		PCL：欧文 91 書体、日本語 2 書体 PS：欧文 80 書体、日本語 2 書体	
解像度		600 x 600 dpi、600 x 1200 dpi、600 x 600 dpi 2bit	
印刷色		イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック	
印刷速度（A4）		● カラー 片面印刷：22 ppm 両面印刷：12 ppm ● モノクロ 片面印刷：24 ppm 両面印刷：13 ppm ● 600 x 600 x 2 bit 22 ppm	● カラー 片面印刷：26 ppm 両面印刷：14 ppm ● モノクロ 片面印刷：30 ppm 両面印刷：16 ppm ● 600 x 600 x 2 bit 22 ppm
ファーストプリントタイム	待機時	● カラー 9 秒 ● モノクロ 8.5 秒	● カラー 8 秒 ● モノクロ 7.5 秒
	パワーセーブモード時	41 秒未満	40 秒未満

		MC362dn	MC562dn
用紙サイズ	トレイ 1	リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、レター、エグゼクティブ、A4、A5、B5、A6、16K（197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm）、はがき	
	トレイ 2（オプション）	リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、レター、エグゼクティブ、A4、A5、B5、16K（197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm）	
	マルチパーパストレイ	リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、レター、エグゼクティブ、A4、A5、B5、A6、C5、DL、Com-9、Com-10、Monarch、インデックスカード (3 x 5 インチ)、Photo サイズ (4 x 6 インチ /5 x 7 インチ)、カスタムサイズ、バナー（最大 52 インチ)、16K（197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm)、はがき、往復はがき、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 4 号封筒、A4 形封筒	
	両面印刷	リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、レター、エグゼクティブ、A4、A5、B5、16K（197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm)、カスタムサイズ	
	カスタムサイズ	● トレイ 1 100 x 148 ～ 216 x 356 mm（4.1 x 5.8 ～ 8.5 x 14 インチ) ● トレイ 2（オプション) 148 x 210 ～ 216 x 356 mm（5.8 x 8.3 ～ 8.5 x 14 インチ) ● マルチパーパストレイ 64 x 127 ～ 216 x 1321 mm（2.5 x 5 ～ 8.5 x 52 インチ)	
用紙種類		普通紙（64 g/m^2（連量 55 kg）～ 220 g/m^2（連量 189 kg))、郵便はがき、封筒、ラベル紙	
給紙方式		トレイ 1 による自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 セカンドトレイユニット（オプション）による自動給紙	
給紙容量		● トレイ 1 普通紙 280 枚 /64 g/m^2（連量 55 kg)　総厚 25 mm 以下 ● マルチパーパストレイ 普通紙 110 枚 /64 g/m^2（連量 55 kg)　総厚 10 mm 以下、はがき 40 枚、封筒 10 枚 / 坪量 85 g/m^2 ● セカンドトレイユニット（オプション) 普通紙 580 枚 /64 g/m^2（連量 55 kg)　総厚 53 mm 以下	
排出方法		フェイスアップ / フェイスダウン	
排出容量		● フェイスアップスタッカー 100 枚（80 g/m^2 未満)、10 枚（厚紙 / 封筒) ● フェイスダウンスタッカー 150 枚（80 g/m^2 未満)	
印刷保証範囲		用紙の端から 6.35 mm 以上（封筒などの特殊な用紙は除く)	
印刷精度		書き出し位置精度：± 2 mm、用紙の斜行：± 1 mm/100 mm、 画像伸縮：± 1 mm/100 mm（82 g/m^2)	
ウォーミングアップ時間		● 電源投入後 60 秒以内 ● パワーセーブモード終了後 32 秒以内	
使用環境条件		● 動作時 10 ～ 32°C /20 ～ 80% RH（最高湿球温度 25°C、最高乾球湿球温度差 2°C) ● 停止時 0 ～ 43°C /10 ～ 90% RH（最高湿球温度 26.8°C、最高乾球湿球温度差 2°C)	
印刷品質保証条件		温度 10°C 時　湿度 30 ～ 73% RH、温度 32°C 時　湿度 30 ～ 54% RH、湿度 30% RH 時　温度 10 ～ 32°C、湿度 80% RH 時　温度 10 ～ 27°C、カラー印刷時　温度 17 ～ 27°C、湿度 50 ～ 70% RH	
消耗品、メンテナンスユニット		トナーカートリッジ、イメージドラムユニット、ベルトユニット、定着器ユニット、給紙ローラーセット	

■ USB メモリーからの印刷仕様

	MC362dn	MC562dn
インタフェース	USB 2.0（High Speed）Host IF	
ストレージデバイス	USB メモリー（最大 32 GB） すべての USB メモリー製品の使用保証をするものではありません。	
対応ファイルシステム	FAT12、FAT（FAT16）、FAT32	
ファイル形式	PDF（v1.7、暗号化された PDF には非対応）、JPEG、TIFF（TIFF 6.0 Baseline）、PRN（PS/PCL）	

■ ネットワーク仕様

	MC362dn	MC562dn
インタフェース	Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX	
プロトコル	TCP/IPv4、TCP/IPv6、SMTP、POP3、HTTP、SNMPv1/v3、DHCP、DNS、LPR、Port9100、BOOTP、ARP、FTP、CIFS、LDAP、SLP、Bonjour（Rendezvous）、Web Services Discovery（WSD）、NetWare、EtherTalk、NetBEUI	
対応ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Safari 3 以降、Firefox 3.0 以降	

消耗品・オプションについて

これらの消耗品、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品名		型名	説明
トナーカートリッジ　ブラック（大）		TNR-C4KK2	約 5,000 枚 *1 印刷可能なトナーカートリッジです。（MC562dn のみ） 注 ● MC362dn ではお使いになれません。
トナーカートリッジ　イエロー（大）		TNR-C4KY2	
トナーカートリッジ　マゼンタ（大）		TNR-C4KM2	
トナーカートリッジ　シアン（大）		TNR-C4KC2	
トナーカートリッジ　ブラック		TNR-C4KK1	ブラック 約 3,500 枚 *1 印刷可能なトナーカートリッジです。 イエロー、マゼンタ、シアン 約 3,000 枚 *1 印刷可能なトナーカートリッジです。
トナーカートリッジ　イエロー		TNR-C4KY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ		TNR-C4KM1	
トナーカートリッジ　シアン		TNR-C4KC1	
トナーカートリッジ　ブラック（小）		TNR-C4KK3	約 2,000 枚 *1 印刷可能なトナーカートリッジです。（MC362dn のみ） 注 ● MC562dn ではお使いになれません。
トナーカートリッジ　イエロー（小）		TNR-C4KY3	
トナーカートリッジ　マゼンタ（小）		TNR-C4KM3	
トナーカートリッジ　シアン（小）		TNR-C4KC3	
イメージドラムユニット		ID-C4MA	約 20,000 枚 *2 印刷可能な 4 色一体のイメージドラムユニットです。
セカンドトレイユニット		TRY-C4G1	より多くの用紙をセットしたいときに使用します。
256MB 増設メモリー		MEM256G	本体の空スロットは 1 つです。 メモリーを増やしたいときに使用します。
512MB 増設メモリー		MEM512D	本体の空スロットは 1 つです。 メモリーを増やしたいときに使用します。
SD メモリーカード（MC562dn のみ）		SDC-A1	ジョブマクロ・暗号化認証印刷等を行なうときに取り付けます。 （MC562dn のみ）
エクセレントホワイト	A4	PPR-CA4NA	OKI カラーページプリンター推奨用紙です。
	A4（厚口）	PPR-CA4DA	
	A4 長尺	PPR-CT4DA	
エクセレントペーパー	A4	PPR-DA4TDB	

注

- 消耗品、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。
  （純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

  ＊ 1　A4 片面印刷、ISO/IEC 19798 に準拠の参考値

  ＊ 2　A4 片面印刷、一度に 3 枚ずつ印刷時
- トナーカートリッジ、イメージドラムユニットは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0 ～ 35℃、湿度：20 ～ 85% RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

索引

カラー複合機
MC362dn/MC562dn

ユーザーズマニュアル
（困ったときにはと日々のメンテナンス編）

発行日　2012年　3月　第 1 版
発行者　株式会社 沖データ

45002201EE

株式会社 沖データ

お客様相談センター

0120-654-632

(携帯電話からは 0570-055-654)

ご注意：ナビダイヤルの通話料は、お客様のご負担となります。

受付時間 9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（ただし 祝日、年末年始等を除く）

45002201EE Rev1